

# 平成29年度事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)



公益財団法人宗像ユリックス

# 目 次

## 平成 29 年度事業報告書（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

◆公 1、収 1 「公園施設等の管理運営事業（貸館事業）」	
利用者数	1
施設の利用率	2
施設利用の内容	2～3
その他の取り組み施策	3
◆公 1、収 1 「公園施設等の管理運営事業（施設管理）」	
施設管理	4
◆収 2 「利用者サービス事業」	
取り組み施策	5
◆公 2 「文化芸術振興事業（文化事業）」	
文化事業／総括	6～8
主催事業ジャンル別・市連携事業	9～15
PR 事業	16
主催事業一覧	17～20
いきいき出前コンサート（アウトリーチ） 一覧	21～22
◆公 2 「文化芸術振興事業（プラネタリウム運営事業）」	
プラネタリウム総括	23
プラネタリウム番組	24
入場者数	25
観望会・出前講座	26
◆公 3 「健康増進事業（健康施設管理運営事業）」	
アクアドーム	27～28
ゆ～ゆ～プール	28
パットゴルフ場	29
その他屋外施設等	29
◆公 3 「健康増進事業（健康増進企画・体験事業）」	
健康づくり事業	30～31
スポーツイベント	32～33
◆法人運営「組織・運営体制、財政運営」	
全般／指定管理者制度について	34
運営体制	34
財政運営	35
機構	36

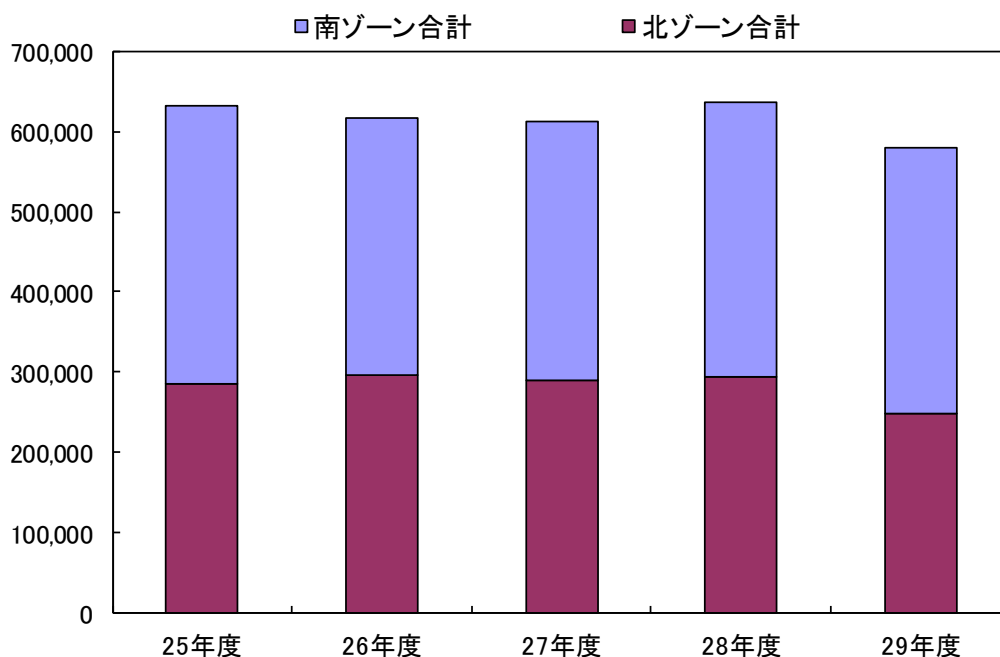
## 公1、収1「公園施設等の管理運営事業（貸館事業）」

### 利用者数

平成29年度、宗像ユリックス総合公園の総利用者数は、579,864人（前年度比90.8%）となり、前年度と比較して57,434人の減少であった。内訳は以下のとおりである。

北側施設（北ゾーン）は、一般施設196,732人（同82.4%）、プラネタリウム28,119人（同87.3%）、テニスコート21,797人（同102.0%）となり、北ゾーン全体では247,954人（同84.4%）と前年比45,879人の減少となった。4月～5月に行った、ホール楽屋を中心とした保全改修の影響に加え、福岡市科学館の開館による、プラネタリウム来場者の減少が影響したものと推測される。

一方、南側施設（南ゾーン）では、アクアドーム利用者数は196,910人（同96.8%）、パットゴルフ4,063人（同97.7%）、ゆ～ゆ～プール66,156人（同97.2%）、芝生広場等64,781人（同95.5%）となり、南ゾーン全体では331,910人（同96.6%）と11,555人の減少となった。屋外プールへの天候の影響に加え、個人利用の減少が主な要因と推測される。



	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
本館（図書館を除く）	264,383	272,869	265,476	271,205	225,165
テニスコート	20,875	22,431	22,107	21,372	21,797
プラネ（野外）	944	1,610	1,609	1,256	992
北ゾーン合計	286,202	296,910	289,192	293,833	247,954
アクアドーム	201,712	200,266	198,181	203,418	196,910
パットゴルフ	4,738	5,062	4,724	4,157	4,063
ゆ～ゆ～プール	55,477	41,430	50,405	68,089	66,156
芝生広場等	85,259	72,458	70,175	67,801	64,781
南ゾーン合計	347,186	319,216	323,485	343,465	331,910
利用者数合計	633,388	616,126	612,677	637,298	579,864
対前年比	100.2%	97.3%	99.4%	104.0%	91.0%

図書館	254,387	235,496	230,683	220,915	219,487
利用者数合計（図書館を含む）	887,775	851,622	843,360	858,213	799,351

## 施設の利用率<sup>1</sup>

### ■ 3大施設の利用率

ユリックス本館の施設利用率についてみると、3大施設（イベントホール、ハーモニーホール、展示室）については、右表のようになっている。

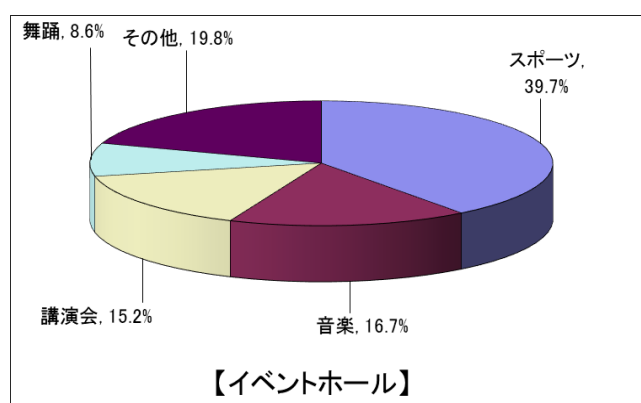
	28年度	29年度	前年度比
イベントホール	82.8%	88.2%	+ 5.4%
ハーモニーホール	76.6%	82.8%	+ 6.2%
展示室	70.5%	70.4%	- 0.1%

## 施設利用の内容

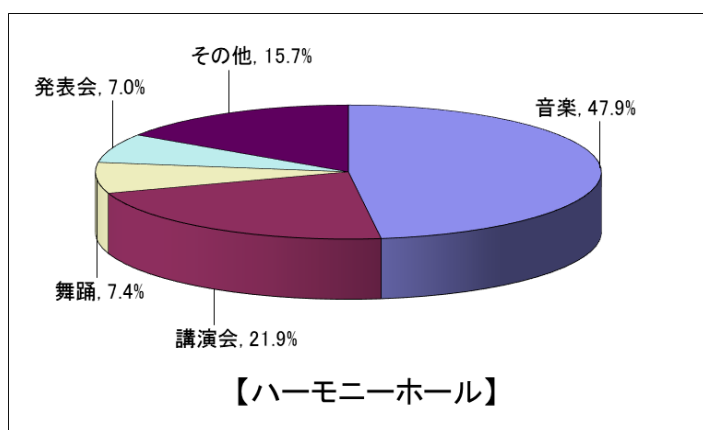
本館3大施設の利用内容別に集計すると次のとおりとなる。

イベントホールは、総件数が257件で前年度に比べ10件減少した。

利用内訳は、スポーツ 39.7%、講演会 16.7%、音楽 15.2%、舞踊 8.6%、その他 19.8%となっている。前年度と比較して、講演会、舞踊が増加しており、特に講演会での利用が11件増加している。



イベントホール	スポーツ	講演会	音楽	舞踊	その他	計
利用件数	102	43	39	22	51	257
利用割合	39.7%	16.7%	15.2%	8.6%	19.8%	100.0%



ハーモニーホールは、総件数 242 件で前年度に比べ7件増加した。

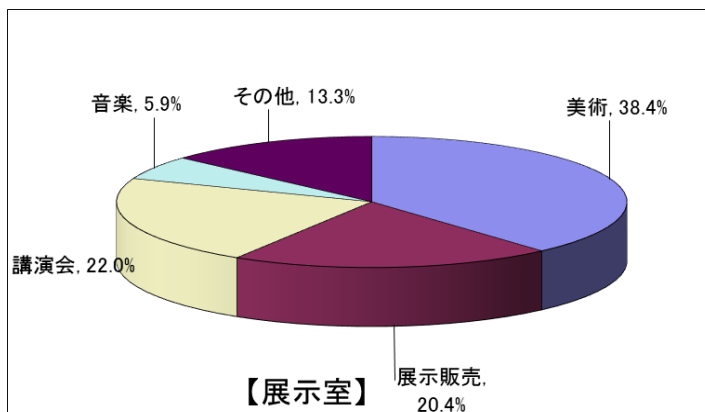
利用内訳は音楽 47.9%、講演会 21.9%、舞踊 7.4%、発表会 7.0%、その他 15.7%となっている。

前年度と比較して、音楽、講演会、での利用が増加しているが、発表会での利用が減少している。

ハーモニーホール	音楽	講演会	舞踊	発表会	その他	計
利用件数	116	53	18	17	38	242
利用割合	47.9%	21.9%	7.4%	7.0%	15.7%	100.0%

<sup>1</sup> 利用率は、開館日のうち貸出3区分（午前：9時～12時、午後：13時～17時、夜間：18時～22時）のいずれかに利用が入っている場合を100%として算出。

展示室は、利用件数が 255 件で前年度に比べ 6 件減少した。利用内訳は美術 38.4% 展示・販売 20.4%、講演会 22.0%、音楽 5.9%、その他 13.8%となっている。前年度と比較して美術、講演会での利用が増加し、展示販売、音楽での利用が減少した。



展示室	美術	展示販売	講演会	音楽	その他	計
利用件数	98	52	56	15	34	255
利用割合	38.4%	20.4%	22.0%	5.9%	13.3%	100.0%

その他、会議室、和室等の貸出施設については、本館内に事務所を持つ宗像文化サークルの講座に多く利用されたほか、企業の面接会場、会議、研修や自主サークル団体の活動の場として利用された。

## その他の取り組み・施策

顧客のニーズに対応するための「夜間有料学習室」、舞台の空き区分を活用した「舞台上で気軽にピアノレッスン」などのサービスアップに取り組んでいる。

### ●夜間有料学習室

個人の勉強の場として、17:30 から 21:30 の時間帯で、1 席 100 円（7 月から 9 月、12 月から 3 月は空調代を含んで 200 円）で貸し出した。年間利用者数は 1,743 人で、前年度と比較して 15 人増加した。売上は 267 千円となった。

#### <月別利用者数>

(単位：人)

月度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者数	86	195	241	153	198	208
月度	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
利用者数	118	174	62	83	142	83

### ●舞台上で気軽にピアノレッスン

ハーモニーホールの舞台上でコンサートピアノを使った練習が 1 時間 3,000 円という料金でできるという企画である。平成 29 年度は年間 10 日間、110 利用枠に対し 79 利用枠の実績である。利用率が 71.8% (前年 78.8%) と前年度に引き続き高い利用率を維持した。ピアノ教室の講師などのプロピアニストから、趣味としての愛好家まで幅広い層に支持されており、利用者の定着のためのメルマガ配信も行なっている。

## 公 1、収 1「公園施設等の管理運営事業（施設管理）」

### 施設管理

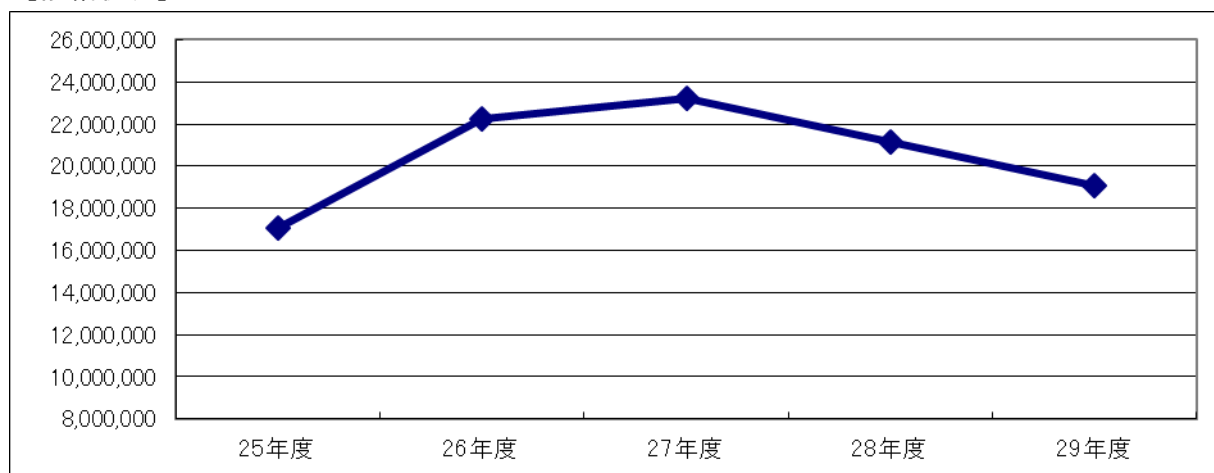
平成とともに歩み始めた宗像ユリックスも開館 29 年目を迎え、施設や設備の老朽化に伴う修繕が増えてきている。このため、緊急性や安全性などを考慮して修繕を行った。

市の保全工事については、会議室 1、2 音響設備改修工事、園路灯 LED 化工事が行われた。また、イベントホール客席と両ホールの楽屋などの改修工事については、平成 29 年度から平成 30 年度にわたって行う予定となっている。

安全対策としては、11 月に救急訓練と消防訓練、平成 30 年 3 月にテロ対策訓練、消防訓練を行った。テロ対策訓練については、外部からの脅威から利用者の安全確保するため、必要な基礎的な知識を得ることができた。

平成 29 年度も利用者が安全、快適に施設を利用できるように施設管理に努めた。

#### [修繕状況]



	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
修繕発生件数(件)	92	101	122	94	97
対前年度比	87.6%	109.8%	120.8%	93.1%	103.2%
対 25 年度比	87.6%	96.2%	116.2%	72.9%	105.4%
修繕コスト(円)	17,056,927	22,218,978	23,238,154	21,168,934	19,063,810
対前年度比	74.9%	130.3%	104.6%	91.1%	90.1%
対 25 年度比	100.0%	130.3%	136.2%	124.1%	111.8%

#### [主な改修・修繕（財団実施）]

1	多目的広場照明点灯不具合修繕
2	ゆ〜ゆ〜プール足洗場改修工事
3	本館イベントホールロビー排煙窓開閉装置修繕
4	本館図書館排煙窓開閉装置修繕
5	パットゴルフコース人工芝張替修繕工事

#### [保全改修事業（宗像市実施）]

1	ハーモニーホール楽屋工事
2	イベントホール楽屋工事
3	両ホール改修工事設計

## 収 2 「利用者サービス事業」

### 取り組み・施策

この事業は、公園内に設置している自動販売機による飲食物販売やアクアドーム、ゆ〜ゆ〜プールでの物品販売及び飲食物販売、イベント時の物品販売、受付での消耗品販売など施設利用者の利便性に資するために行っている。

#### ●自動販売機設置事業

利用者に飲食物の便宜を供するために自動販売機を設置しており、15～35%を手数料としている。平成29年度は4314千円の手数料収入を得ており、今後も手数料率の見直しや販売機の増設などサービスの向上に努めていく。

#### ●物品等販売事業

施設利用者に便宜を供するために雨傘や書籍、切手、宗像市指定ごみ袋、財団主催以外のチケット等の販売事業やお弁当・花の手配代行を行っており、平成29年度は1705千円の販売・手数料収入を得た。

今後も顧客のニーズに対応するために新しいサービスを模索していく。

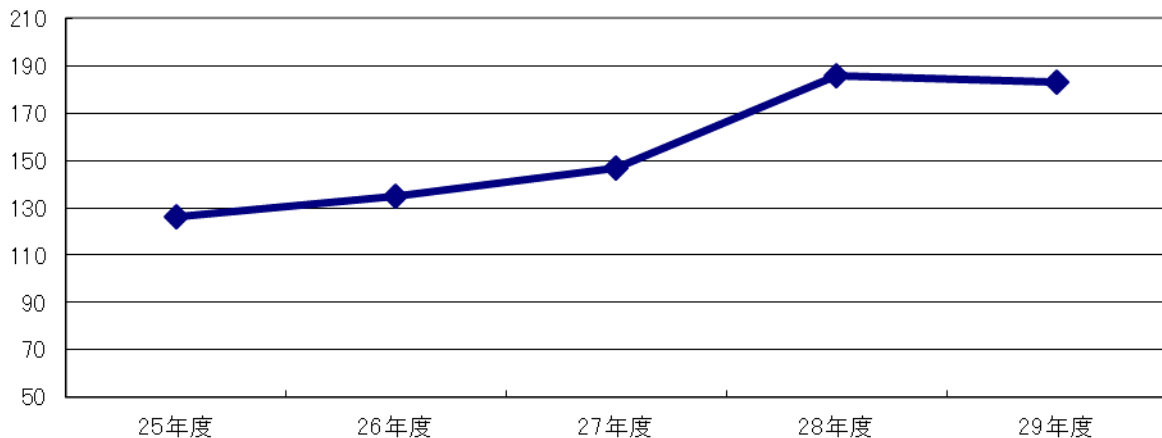
## 公2「文化芸術振興事業（文化事業）」

### 文化事業／総括

平成29年度主催事業として、古典芸能2、クラシック12、音楽13、演劇2、映画11、美術4、アウトリーチ85、ワークショップ49、その他事業5、合計183事業を実施した。

今年度で5回目の開催となる「宗像ミアレー音楽祭」は、10月7日・8日の2日間で開催した。音楽祭を開催する事で、地域の人々の参加と共感を得ることにより、「新しい広場」としての役割を果たすとともに、文化芸術の担い手となる人材の養成と交流による市民文化活動の活性化にも寄与したと考える。入場者数はプレ事業・アウトリーチ事業を含めると、23,065人（前年24,680人）となり、約1,500人の減少となった。次年度の音楽祭では、事業内容や広報の見直しを行い、より多くの市民の参加を得たい。

また、人口減少社会の到来による地域コミュニティの衰退や文化芸術の担い手不足が指摘されている中で、子どもの発育段階にあわせて事業を提供する「スマイルキッズプログラム」は、新たに「すくすくワンコインコンサート」を実験的に開始するなど、一つひとつの事業を常にブラッシュアップしながら、進化し続けることで地域の人々の期待に応え、共感が得られる事業として育成をしていく。



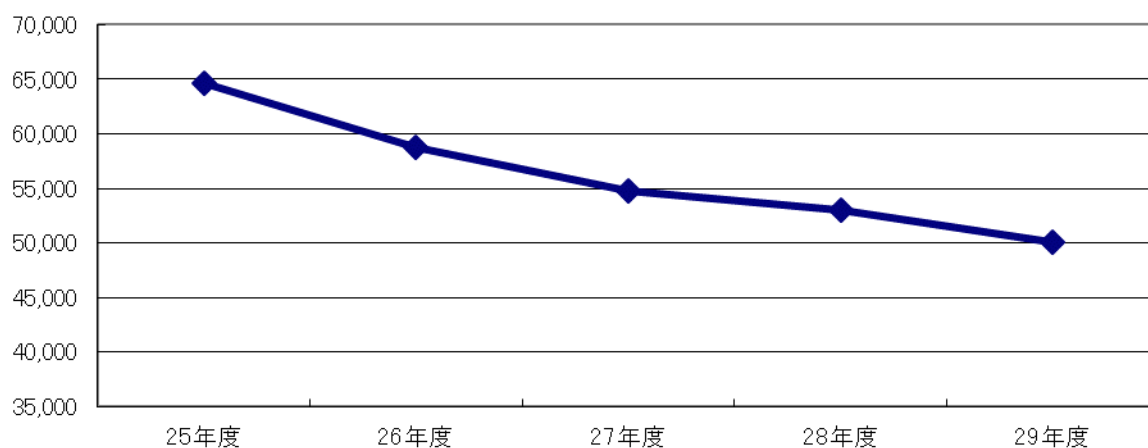
[ 事業本数・ジャンル別 ]

(単位：本)

ジャンル	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
音楽(クラシック)	9	10	11	11	12
音楽(クラシック以外)	7	8	7	12	13
映画	16	14	12	15	11
演劇・古典芸能	8	6	6	4	4
美術	3	2	3	2	4
アウトリーチ	71	86	96	96	85
その他	12	9	12	46	54
合計	126	135	147	186	183
対前年度比	188.1%	107.1%	108.9%	126.5%	98.4%
対25年度比	100.0%	107.1%	116.7%	147.6%	145.2%



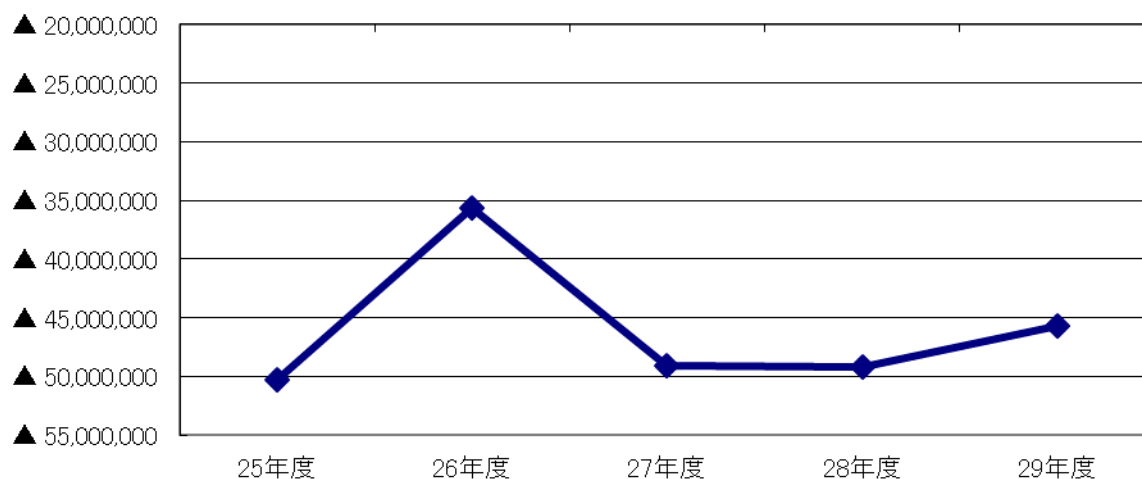
[ 入場者数 ]



(単位：人)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
入場者数	64,700	58,788	54,798	53,024	50,037
対前年比	143.1%	90.9%	93.2%	96.8%	94.4%
対25年度比	100.0%	90.9%	84.7%	82.0%	77.3%

[ 収支状況 ]



(単位：円)

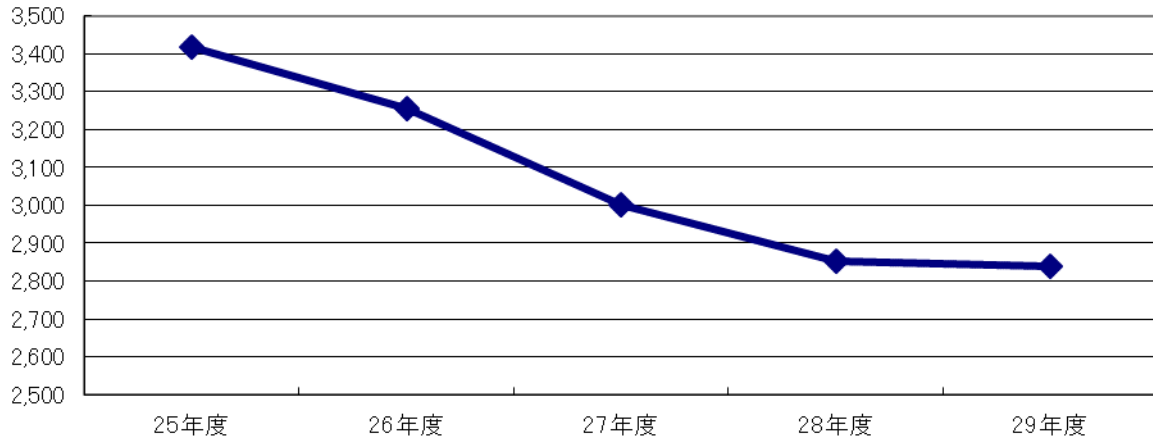
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
収入	83,313,635	60,136,440	55,783,916	56,860,092	56,843,649
支出	133,567,428	95,722,796	104,853,665	106,085,930	102,515,565
収支差額	▲ 50,253,793	▲ 35,586,356	▲ 49,069,749	▲ 49,225,838	▲ 45,671,916

※収入：文化事業費収入—チケット発送手数料収入

支出：文化事業費支出—文化事業共通支出

[ ユリックススマイルクラブ（友の会）事業 ]

平成 27 年度からは「ユリックス スマイルクラブ」と名称を改め、特典の見直しも行い、会員の皆様にとってより利便性の高い会員制度をスタートさせた。29 年度は 2,839 人となった。



(単位：人)

	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
会員数	3,417	3,257	3,001	2,852	2,839
対前年度比	94.7%	95.3%	92.1%	95.0%	99.5%
対 25 年度比	100.0%	95.3%	87.8%	83.5%	83.1%

[ ユリックススマイルクラブ入会特典について ]

●ユリックススマイルクラブ特典 □年会費 500 円

☆ユリックス主催事業のチケット料金が 10%引き

☆チケット購入金額 100 円ごとに 5 ポイント付与

☆入会時 500 ポイント進呈

☆ユリックス名画シアター1 作品がいつでも会員料金 700 円

※ユリックス名画シアターのチケットには特典の〈10%引き〉と〈ポイント付与とそのご利用〉  
ができません。

☆託児サービスが無料 ほか

## 主催事業・ジャンル別

### (1) 宗像ミアーレ音楽祭～響きわたれ！おんがくの風～

10月7日(土)～8日(日)の2日間で下記事業を開催。

事業名称	出演者	入場者数
【プレイベント】 九管ポップスファミリーコンサート	九州管楽合奏団	985人
【プレイベント】 ジャジャジャジャーで始まる！ わくわく・ドキドキ♥オーケストラ体験	指揮とお話：松村秀明 管弦楽：九州交響楽団	1,004人
九響と散策する名曲の小径 女神たちと祝祭の瞬間(とき)	指揮：三ツ橋敬子 ソプラノ：森麻季 ヴァイオリン：米元響子	820人
ミアーレ・ジュニア合唱団	合唱指導：重住千寿香 スペシャルゲスト：アルケミスと ミアーレ・ジュニア合唱団	379人
吹奏楽団500人コンサート	市内中学高校の吹奏楽部学生ほか スペシャルゲスト：中川英二郎	1,180人
昭和の歌コンサート	北海道歌旅座	601人
音楽の絵本～フェスティバル～	ズーラシアンブラスほか	800人
アン・サリーコンサート	アン・サリー	310人
市民ステージ（トワイライトピアライブ含む）	43団体	4,217人
楽器体験		3,000人
いきいき出前コンサート 市内各所85ヶ所で開催	・九州交響楽団メンバーによる弦楽四重奏 ・九州管楽合奏団メンバーによる金管五重奏 ・白石光隆（ピアノ）他	9,769人
入場者数合計		23,065人

#### 【事業の成果】

- ・生演奏に触れる機会を通じた広く市民への音楽文化の浸透
- ・継続的な文化芸術活動による鑑賞機会の確保とそれを支える仕組みづくり
- ・人材の養成と交流による市民文化活動の活性化

#### 【運営体制】

「宗像ミアーレ音楽祭2017～響きわたれ！おんがくの風」実行委員会を組織し、下記8部会を設置し運営を行った。（平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業「活動別支援」補助事業）

- ・ホールイベント部会 ・アウトリーチ部会 ・ミアーレ合唱部会 ・市民ステージ部会
- ・楽器体験部会 ・野外イベント部会 ・すくすくコンサート部会 ・出店部会

【 宗像ミアーレ音楽祭 2017 画像 】

九響と散策する名曲の小径



音楽の絵本



アン・サリー



【 宗像ミアーレ音楽祭 2017 画像 】

ジュニア・ミアーレ合唱団



吹奏楽部学生 500 人コンサート・・・市内中学校. 高校全校参加



市民ステージ(ホワイエ)



楽器体験 ～上手くひけるかな～



## (1) クラシック事業

『白石光隆&原田哲男コンサート』、『金子三勇士&市原愛コンサート』、『ゲバントハウス弦楽四重奏団&横山幸雄』など12事業を実施した。

また、招聘物でのニューイヤーコンサートとして『ウイーン・シェーンブルン宮殿オーケストラ』公演を実施した。ウイーン発のニューイヤーコンサートであったことから、期待度が高くペアで来場されるお客様が多かった。今後も継続して取り組んでいきたい。

## (2) 音楽事業（クラシック以外）

『綾戸智恵&ブラックボトムブラスバンド』、『北海道歌旅座 昭和の歌コンサート』、『音楽の絵本 大編成吹奏楽』など7事業を実施した。

宗像ミアーレ音楽祭では、唯一無二の歌唱で幅広い層に支持されているアン・サリーのコンサートを親子向けと一般向けの2公演を美術ギャラリーで開催し双方とも満席となった。

また、「東京都交響楽団の精鋭が奏でるクラシック&ドラクエ」を開催、バツハから「ドラクエ」までというプログラムを、繊細で緻密なアンサンブルで多くのお客様を魅了した。

## (3) 九州管楽合奏団

『九管ポップスファミリーコンサート』、『小学4年生文化芸術鑑賞事業』のホール公演や幼稚園・保育所でのアウトリーチ事業に加え、九州管楽合奏団のメンバーが市内中学校吹奏楽部に出向き奏法指導と合奏指導を行った。

また、「九州管楽合奏団の金管奏者たち」を開催。市内中学校吹奏楽部への奏法指導と合奏指導を行っている奏者の多くが出演したため、吹奏楽部生の来場が多くみられたことから、今後も同様の事業を企画する必要性を感じた。

## (4) ユリックス ジュニアブラス

宗像市内小学生を対象として団員を募集し、26年4月に団員14名でスタートした『ユリックスジュニアブラス』は、九州管楽合奏団のチューバ奏者・丸田友博氏の指導のもと、ステージでの披露を目指して、毎週火曜日を定例練習日として、熱心な練習を行った。

宗像ミアーレ音楽祭の開会式やむなかた吹奏楽祭など、市の主要イベントで演奏を披露し、市民の皆様から温かい激励の拍手をいただいた。また、女子駅伝の全国予選大会プリンセス駅伝では、ファンファーレを演奏し、その様子が全国放映された。

団員数は平成29年3月現在32名(卒団予定者9名)となり、今後のより一層の活躍が期待される。

## (5) いきいき出前コンサート

「ホールで生の音楽を聴きたいけど、なかなか足を運ぶことができない。」そんな方々へ、プロの演奏家が「その場所」まで出向き、「生の演奏」をお届けし、プロの演奏家による本物の音を通して、「生きる喜び」や「感動する心」、「豊かな感受性」を育むことを目的としている。

本年度は、市内中学校全校でのアウトリーチ事業をスタートさせるなど年間を通して市内各所 85カ所で、いきいき出前コンサートを実施した。

### 【主な編成】

- ・九州管楽合奏団メンバーによるアンサンブル
- ・九州交響楽団メンバーによる弦楽五重奏
- ・ピアノ&サクソフォン(二羽正行・松木陽介)
- ・白石光隆(ピアノ)
- ・岩崎雅子 (マリンバ) &  
村岡慈子 (パーカッション) ほか

中学校での BBBB によるアウトリーチ



すくすくコンサート



九州交響楽団弦楽四重奏+フルート



白石光隆 ～ピアノ解体ショー～



九州管楽合奏団《パーカッション》



## (6) スマイルキッズプログラム

国民生活基礎調査によると、子どもの貧困率は16.3%と過去最悪を更新している。子ども6人に1人は貧困層に属し、じわじわと増え続けているという社会環境があり、宗像市も平成24年度に「子ども基本条例」を制定している。それを受けて、宗像ユリックスは子どもに優しいまちづくりに向けてアウトリーチ・ワークショップ・ホールコンサートなどの子ども向け事業を体系的に組み立て、公共ホールの使命を果たすべく、以下の事業を実施した。

本年度は、ニーズの高まりを受けて、実験的取り組みとして「すすくワンコインコンサート」を開催した。次年度より本格的に取り組んでいく。

### 〈 平成29年度実施事業 〉

	乳幼児（0～5歳）	小学校	中学校
アウトリーチ	すすくコンサート 市内幼稚園・保育所でのアウトリーチ （パーカッション）	市内小学校全校でのアウトリーチ （九響弦楽五重奏ほか）	BBBBによるアウトリーチ

鑑賞型事業	九管ポップスファミリーコンサート	わくわく・ドキドキオーケストラ （夏・冬2公演）	課題曲コンサート
	すすくワンコインコンサート		
	音楽の絵本	小学4年生文化芸術鑑賞事業	

### SO-ONプロジェクト（2年目） 〈 助成：（一財）地域創造 〉

中学校の吹奏楽部の活動は、地域の貴重な文化資源であるという認識から、各中学校の吹奏楽部を対象とした事業に着手した。市内6校の吹奏楽部に九州管楽合奏団の演奏者（楽器別に8人）を夏季と冬季の年2回派遣し、奏法指導と合奏指導を行った。加えて、中学校を対象とした「いきいき出前コンサート」、「クリニックコンサート」を実施した。

本事業は3ヵ年計画で取り組み、改善を加えながら事業を発展させることで、吹奏楽部活動を活性化させ、より多くの人々を感動させる吹奏楽部へと導いていく。

吹奏楽部での合奏指導



BBBBによる中学校でのアウトリーチ





## (7) 映画事業

11 作品を上映し、総入場者数 4,694 人となった。1 作品当たりの入場者数は 426 人で前年に対し、74 人の増となった。27 年度の会員制度変更に伴い、入場料の見直しを行ったことで減少が続いていたが、新たなサービス内容が定着し始めている。当面は、積極的な広報で平均入場者数 500 人を目指していく。

## (8) 演劇・ミュージカル事業

『ブルガリアカザンラック民族舞踊団』、『劇団飛行船 オズの魔法使い』の 2 本の事業を実施した。

## (9) 古典芸能

『ゆりっくす日曜百円寄席』、『ゆりっくすアマ落語競演会』の 2 事業を実施した。『ゆりっくす日曜百円寄席』は、11 年間続いており年間(11 回)のうち 4 回が完売となるなど、依然として人気が高い。また、当館とミリカローデン那珂川、ユメニティ直方の 3 館連携で『ゆりっくすアマ落語競演会』を実施した。全国各地で活躍するアマチュア落語家による洗練された話術が好評であった。

## (10) 美術事業

美術事業は、「県展宗像ブロック展」、「没後 50 年中村研一展」の 2 事業を開催した。「没後 50 年中村研一展」は、福岡県立美術館、新居浜市美術館との 3 館連携での開催となった。また、事前に、福岡県立美術館の学芸員によるワークショップを南郷小学校で実施し、その後、美術展に子どもたちが訪れて、郷土出身の中村研一の作品を鑑賞した。



## (11) 宗像市との連携事業

「宗像市文化芸術のまちづくり 10 年ビジョン」の具体的な取り組みとして、「小学 4 年生文化芸術鑑賞事業」を行った。これは小学生に本物の文化芸術を鑑賞する機会を提供するものである。九州管楽合奏団の団員が各学校を事前に訪問し、マナー等をレクチャーするなどの工夫を行った結果、非常に高い評価を受け、次年度の開催も決定。



## PR事業

### ■ユリックス・サラダ

情報誌『ユリックス・サラダ』の発行部数は、71,250部（宗像市広報 33,300部 福津市広報 21,400部 宮若市 12,400部 その他 4,150部）。宗像地区への全戸配布のほか、宗像地区以外のユリックス倶楽部会員、マスコミ各社、近隣文化施設などに送付した。

### ■マスメディアの活用

主催事業の中で事業効率を上げるために必要と思われるイベントについては、TV局ラジオ局に名義共催を依頼し、スポットCMを流すなど販売促進につなげるようにした。

また、新聞広告、情報専門誌などに各公演の発売前に「プレス資料」を作成し、掲載を依頼するなど、活字媒体を有効に利用し、積極的に情報発信を行った。

### ■ポスター・チラシなど

ユリックス催し物の内容や開催時期をお知らせするポスター・チラシは、プレイガイドや近隣の文化施設に適宜配布し、主催事業のPRを行った。また、チラシの配布については、主催事業はもちろんのこと、ユリックスでの貸館公演の際にパンフレットに折込みを依頼した。

### ■ホームページ

公演情報や募集案内など、ユリックスの様々な情報をホームページに掲載し、適宜更新した。常に、各施設の案内から利用料金、主催事業や貸館でのイベント情報、当館までの交通アクセスなど、さまざまな情報を掲載して、お客様の利便性向上に努めている。

平成29年度宗像ユリックス主催事業一覧

NO	月日	事業名	ジャンル	内容	会場	主な入場料金	入場者	収支差額(円)
1	毎月第2日曜日	ゆりっくす日曜百円寄席	古典	日本の芸能である落語を定期的にお届けする。併せて、地域の落語家の皆様に定期的に発表の場を設け、地域文化の振興を図る。今回で110回目。完売。	大和室	100円	1,203人	△ 119,720
2	6/2	愛しみのフーガ ～古澤巖 鎮国寺奉納ライブ～	音楽	ヴァイオリニスト・古澤巖が全国の神社仏閣で開催している奉納演奏。歴史ある寺院に響き渡る、クラシックとは一味違う独創的なヴァイオリンの音色をお届けした。	鎮国寺護摩堂	2,500円	100人	100,898
3	6/11	Black Bottom Brass Band feat.綾戸智恵	音楽	日本最強のニューオーリンズスタイルプラスバンド・Black Bottom Brass Bandと、パワフルな歌声と軽妙なトークが魅力の綾戸智恵との共演が実現。	ハーモニー	3,500円	453人	△ 870,981
4	6/17	すくすくワゴンコンサート ～目と耳とからだで感じる音楽会♪～ 助成:文化庁劇場音楽堂等活性化事業	音楽	毎月開催しているすくすくコンサートの拡大版として、家族みんなで楽しめるコンサートを開催。出演はRIMの6名のメンバーとミュージカル歌手のさえきまゆこ。	イベント	500円	169人	△ 416,560
5	6/24	金子三勇士&市原 愛 デュオコンサート 助成:文化庁劇場音楽堂等活性化事業	音楽	今最も注目される新星ピアニスト・金子三勇士と、海外の歌劇場から「ソプラノ界の新星」と絶賛され、その歌声と演技に満場の客席より大喝采をあびるなど才能と素質を高く評価されているソプラノ・市原 愛による豪華デュオのコンサート。	ハーモニー	2,500円	253人	△ 1,316,228
6	7/1	白石光隆&原田哲男デュオコンサート 助成:文化庁劇場音楽堂等活性化事業	音楽	宗像になじみのある2人のアーティスト、ピアニスト・白石光隆とチェリスト・原田哲男による共演が実現。	ハーモニー	2,500円	286人	△ 660,260
7	7/8	砂と音楽の物語～サンドアート&マリンバコンサート～ 助成:文化庁劇場音楽堂等活性化事業	音楽	軽やかなマリンバの演奏に合わせて、次々とサンドアートが展開する新感覚のコンサート。世界遺産に登録された沖ノ島の3人の女神の物語を中心に、美しい名曲と繊細な砂絵をお届けした。	ハーモニー	1,500円	287人	△ 520,876
8	7/15	劇団飛行船マスクプレイミュージカル「オズの魔法使い」	演劇	大きな竜巻に巻き上げられて不思議な国へ迷い込んだドロシーの冒険を描く。名作「オズの魔法使い」の世界をマスクプレイミュージカルで表現した。2回公演。	ハーモニー	2,500円	679人	△ 866,327
9	7/30	ジャジャジャジャンで始まる！ わくわく・ドキドキオーケストラ体験！！ VOL.4 助成:文化庁劇場音楽堂等活性化事業	音楽	毎年大好評の体験型子ども向けコンサート。今年もキッズスタッフがお客様のご案内をしたり、指揮者体験や楽器体験ができるコーナーを設けた。	ハーモニー	1,500円	436人	△ 1,634,127
10	8/20	アルケミスト スペシャルコンサート	音楽	ミアレ・ジュニア合唱団と共演するスペシャルゲストのアルケミストが、本公演に先駆け合唱団とその保護者を対象に1時間のコンサートを開催。コンサートのあと、共演曲目の「あの空」を指導していただいた。	ハーモニー	無料	150人	-
11	8/26	九管ポップスファミリーコンサートスペシャル 助成:文化庁劇場音楽堂等活性化事業	音楽	九州管楽合奏団とオリタ・ノボッタが贈る、毎年恒例の子ども向けコンサート。今年も歌の萌えおねえさんとダンスのまゆおねえさんをゲストに迎え、スペシャルなコンサートをお届けした。2回公演。	ハーモニー	1,500円	985人	△ 1,807,686
12	8/27	宗像落語会定例寄席「第二十九回 うぐいす寄席」	古典	毎月の日曜百円寄席に出演している、宗像落語会による定例寄席。	大和室	無料		-
13	9/17	宗像フィルハーモニー管弦楽団第30回記念定期演奏会	音楽	創立30周年を迎えた宗像フィルハーモニー管弦楽団が、NHK交響楽団第一コンサートマスター・篠崎史紀をソリストに迎え、記念演奏会を開催。台風の影響により公共交通機関がストップしてしまったため、非来場者には払い戻しの対応をした。	ハーモニー	2,000円	550人	△ 616,563
14	9/18	ブルガリアカザンラック民族舞踊団	演劇	第14回目のカザンラック民族舞踊団宗像ユリックス公演。太鼓踊りなどの新しい演出と色鮮やかな民族衣装で会場を鮮やかに彩った。パラの女王の来場や、ブルガリア物産展の同時開催も会場を盛り上げた。グローバルアリーナとの共催事業。	ハーモニー	2,000円	511人	△ 71,260
15	11/21～12/2	第73回 県展宗像巡回展【日本画・書・洋画・写真】	美術	福岡県美術展覧会の巡回展。日本画・洋画・書・写真部門の入賞作品と宗像地区の入選者作品、また、同地域の福岡県美術協会出品作品を展示。	美術ギャラリー	200円	669人	△ 546,119
	2/1～	第73回 県展宗像巡回展【洋画・写真】	美術	福岡県美術展覧会の巡回展。日本画・洋画・書・写真部門の入賞作品と宗像地区の入選者作品、また、同地域の福岡県美術協会出品作品を展示。	美術ギャラリー	200円	175人	
16	12/10	年の瀬だよ！ 全員集合 ゆりっくすアマ落語競演会！	古典	毎月開催している日曜百円寄席の拡大版として、日本各地で活躍するアマチュア落語家5名を招き、プロ顔負けの話術で観客を魅了した。完売。	大和室	500円	137人	△ 96,476
17	12/10	ゲヴァントハウス弦楽四重奏団&横山幸雄	音楽	世界最古のカルテット・ゲヴァントハウス弦楽四重奏団と日本が誇る世界的ピアニスト・横山幸雄の豪華共演が実現。クラシック音楽の名曲を演奏した。	ハーモニー	4,000円	221人	△ 3,075,950
18	12/21	すくすくワゴンコンサート ～親子で感じる弦の調べ～ 助成:文化庁劇場音楽堂等活性化事業	音楽	未就園のお子さまや子育て中のお母さんにも、本格的なホールで音楽を楽しんでいただきたいの思いから開催した公演。ヴァイオリンと筆の和と洋のコラボレーションを楽しんでいただいた。	ハーモニー	子ペア500円	153人	△ 472,998
19	1/10	東京都交響楽団の精鋭たちが奏でるクラシック&ドラクエ 東京メトロポリタン・プラス・クインテットコンサート	音楽	東京都交響楽団のプラスセッションを代表するトッププレイヤー5人で結成された金管五重奏団が、クラシックの名曲からゲーム音楽「ドラゴンクエスト」まで幅広いレパートリーを演奏した。	ハーモニー	1,000円	381人	△ 241,842
20	1/13	New Year's Concert 2018 ウィーン・シェーンブルン宮殿オーケストラ 助成:文化庁劇場音楽堂等活性化事業	音楽	世界遺産としてウィーンを彩るシェーンブルン宮殿を本拠とするオーケストラを招いてのニューイヤーコンサート。本場のワルツ、ポルカで新年の幕開けを祝った。	ハーモニー	4,500円	460人	△ 1,116,627
21	1/21	わくわく・ドキドキオーケストラと遊ぼう！！ 助成:文化庁劇場音楽堂等活性化事業	音楽	夏の名物公演「わくわく・ドキドキオーケストラ体験！！」がパワーアップして冬にも登場。今回初めてソリストを起用し、ソリストによるミニコンサートも同日開催した。	ハーモニー	1,500円	297人	△ 2,632,216
22	2/17	九州管楽合奏団の金管奏者たち Vol.1 ～新たなる挑戦～	音楽	九州管楽合奏団の金管奏者たちが集まり、アンサンブルの醍醐味を若者たちへ繋ぎたいという思いを込め、金管楽器の可能性を追求したコンサート。九州管楽合奏団との共催。	ハーモニー	1,500円	218人	39,303

平成29年度宗像ユリックス主催事業一覧 ・ ・ ・ 宗像ミアーレ音楽祭

助成：文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

NO	月日	事業名	ジャンル	内容	会場	主な 入場料金	入場者	収支差額(円)
23	7/17	レクチャー&コンサート ～ヴァイオリニスト・米元響 子を迎えて～	音楽	宗像ミアーレ音楽祭2017に先駆けたレクチャー付きコンサート。九州交響楽団の弦楽合奏と音楽祭のソリストである米元響子が名曲をお届けした。	ハーモ ニー	500円	360人	△ 482,833
24	10/7	宗像ミアーレ音楽祭2017 「ミアーレ・ジュニア合唱団 コンサート スペシャルゲスト:アルケミ スト」	音楽	宗像ミアーレ音楽祭のために結成された、市内の小学生100名によるミアーレ・ジュニア合唱団のコンサート。スペシャルゲストにアルケミストを迎えて共演した。	ハーモ ニー	500円	379人	△ 1,778,311
25	10/7	宗像ミアーレ音楽祭2017 「アン・サリーコンサート 親 子向け」	音楽	あたたかな声で聴く人を魅了するアン・サリーによる、親子向けのコンサート。母親でもあるアン・サリーが、親子で楽しめるプログラムをお贈りした。	美術ギャ ラリー	1,500円	155人	△ 350,295
	10/7	宗像ミアーレ音楽祭2017 「アン・サリーコンサート 一 般向け」	音楽	あたたかな声で聴く人を魅了するアン・サリーが、小学生以上の方から参加できるコンサートを開催。午前に開催した親子向けとはまた違った趣のコンサートとなった。	美術ギャ ラリー	1,500円	155人	
26	10/7	宗像ミアーレ音楽祭2017 北海道歌旅座「昭和の歌コ ン서트」	音楽	昭和の懐かしい写真と共に歌って、踊って楽しめる、笑いあり、涙ありの昭和ライブショー。北海道歌旅座の歌姫・ジュンコが力強い歌声で会場を盛り上げた。	イベント	1,500円	601人	△ 1,043,055
27	10/7	宗像ミアーレ音楽祭2017 「九響と散策する名曲の小 径」	音楽	「世界が尊敬する日本人100人」に選出された女性指揮者・三ツ橋敬子と、世界を代表するオペラ歌手・森麻季が九州交響楽団とともに名曲の数々をお届けした。	ハーモ ニー	4,000円	406人	△ 4,590,454
	10/8	宗像ミアーレ音楽祭2017 「九響と散策する名曲の小 径」	音楽	2日連続の登場となる女性指揮者の三ツ橋敬子と、世界で活躍の場を広げるヴァイオリニスト・米元響子が、九州交響楽団とともに珠玉のヴァイオリン名曲集をお届けした。	ハーモ ニー	4,000円	384人	
28	10/8	宗像ミアーレ音楽祭2017 「楽器で遊ぼう！音のミュ ージアム」	音楽	市内の音楽団体、学生の協力により、管楽器、弦楽器、打楽器の体験ができる。	美術ギャ ラリー	無料	700人	-
-	10/8	宗像ミアーレ音楽祭2017 「どこでも水族館」	その他	壁に映し出された海のなかをふわふわと泳ぐのは、自分が描いた絵。なんと不思議な空間が美術ギャラリーに登場した。	美術ギャ ラリー	無料	250人	-
29	10/8	宗像ミアーレ音楽祭2017 「音楽の絵本 ～フェスティ バル～」	音楽	音楽の絵本に登場する全てのキャラクターユニットが出演する、九州初登場の公演。人気キャラクターの弦うさぎが着物姿で登場し、世界遺産登録をお祝いした。	イベント	3,000円	800人	△ 2,730,985
30	10/7 ～8	宗像ミアーレ音楽祭2017 市民ステージ	音楽	アマチュア演奏家による演奏。ジュニアの演奏家も交え、合唱、ピアノ、三味線など、バラエティ豊かな音楽を届けた。古墳広場では、特別ゲストとして宗像にゆかりのあるプロアーティストによるステージも用意した。	ホワイエ 古墳広 場	無料	4,217人	△ 7,951,308
31	11/5	宗像ミアーレ音楽祭2017 ～ジャズ生誕100周年記念 ～ ミアーレ吹奏楽団500人コ ン서트「レッツ ジャズ！！」	音楽	宗像・福津市内の中学・高校・大学の吹奏楽部、市民吹奏楽団、ユリックス ジュニアプラスが大集合。ジャズ生誕100周年の今年には、日本を代表するジャズトロンボーン奏者・中川英二郎をスペシャルゲストに迎え、ジャズ吹奏楽を中心に演奏した。	イベント	500円	1,180人	△ 1,766,554
32 ～ 116		いきいき出前コンサート (すくすくコンサート含む) ※別紙一覧表有	音楽	「ホールで生の音楽を聴きたいけど、なかなか足を運ぶことができない」そんな方々へ、プロの演奏家が「その場所」まで出向き「生の演奏」をお届けした。	市内各所	無料	9,769人	△ 3,504,611

平成29年度宗像ユリックス主催事業一覧 …ワークショップ

NO	月日	事業名	ジャンル	内容	会場	主な 入場料金	入場者	収支差額(円)
117	毎週火曜	ユリックスジュニアプラス	音楽	市内小学校3年生から6年生を公募し、32名からなる金管プラスバンド。毎週火曜日が練習日で、市内イベントでの演奏機会は多数。				△ 353,640
118	3/27	ユリックスジュニアプラス 卒団演奏会	音楽	ユリックスジュニアプラスの卒団生(6年生)を送る卒団演奏会を開催。これまでのOB、OGも参加し一緒に演奏。	ハーモニー	無料	60人	-
119	4/16	くばら de クバ〜ラ! —マダガスカルの鬼ごっこ—	その他	マダガスカルの鬼ごっこ「クバ〜ラ」を久原で体験。海外青年協力隊経験者による、海外の文化・生活についての出張授業も行った。スペシャルゲストとして、宗像サニックスブルースの2選手が参加。	古墳広場	100円	25人	△ 21,135
120	5/20	白石光隆 音楽講座	音楽	ポーランドの舞曲マズルカとポロネーズをテーマに掲げ、ショパンの作品を中心に特徴や背景、またショパンのみならず他の作曲家の作品も、トークや演奏を交えながらお届けした。2回公演。	ハーモニー舞台	500円	50人	△ 69,414
121	8/31	中川英二郎クリニック	音楽	11月に開催する500人コンサートに先駆け、ジャズトロンボーン奏者の中川英二郎氏による、市内中学校吹奏楽部学生へのクリニック。午前中はパートごとの練習、午後は合奏練習を行った。	イベント	無料	150人	-
22~13	5月~	ミアーレ合唱団合唱指導	音楽	宗像ミアーレ音楽祭「ミアーレジュニア合唱団コンサート」に向けて、5月より練習を開始、本番まで10回の合唱指導を実施。	ハーモニー舞台ほか	無料	800人	-
132	8/20	アルケミストコンサート	音楽	「ミアーレジュニア合唱団コンサート」に出演するアルケミストによる子どもたちへの合唱指導とミニコンサートを開催。			150人	-
33~14	10/31 ~11/8	小学校4年生芸術鑑賞事業 事前レクチャー	音楽	「小学校4年生芸術鑑賞事業」の前に、九州管楽合奏団の団員が各学校に出向き、事前に演奏会の楽しみ方やマナーについてレクチャーを行った。	各小学校	無料	912人	-
147	8/17	SO-ONクリニック(夏季) 自由ヶ丘中	音楽	吹奏楽部活動を地域の貴重な文化資源として捉え、その活性化を目的とした事業。当館と連携協力関係にある九州管楽合奏団の団員8名を夏季と冬季の年2回、中学校吹奏楽部へ派遣して奏法指導と合奏指導を実施した。助成：(一財)地域創造	各中学校吹奏楽部	無料	30人	△ 2,333,997
148	8/23	中央中					17人	
149	8/25	玄海中					13人	
150	8/28	日の里中					30人	
151	8/29	城山中					52人	
152	9/3	河東中					44人	
153	1/13	SO-ONクリニック(冬季) 玄海中					16人	
154	1/21	自由ヶ丘中					22人	
155	1/27	河東中					37人	
156	1/28	日の里中					22人	
157	2/4	中央中					31人	
158	3/4	城山中					48人	
59~16	10/23・ 24・28	巡回クリニック	音楽	九州管楽合奏団のトロンボーン奏者の村岡淳志が夏季クリニックと冬季クリニックの間に、各吹奏楽部を訪問しフォローアップ指導を実施。	各中学校吹奏楽部	無料	160人	
163	3/16・17	クリニック&課題曲コンサート	音楽	3/16は楽器クリニックを実施。3/17は吹奏楽コンクールの課題曲を九州管楽合奏団が模範演奏と中学校吹奏楽部の演奏を比較しながら、演奏ポイントを説明。	イベントホールほか	1,000円	420人	
164	3/17	中村研一展ワークショップ① 「研一さんになりきろう〜花の絵を描こう〜」	美術	講師の古本元治氏の指導のもと、花の絵を描くワークショップを開催。	美術工芸室	参加費500円	11人	-
165	3/24	中村研一展ワークショップ② 「お手軽に手作り!織物コースター」	美術	講師の徳永映子氏の指導のもと、織物でコースターを作るワークショップを開催。	美術工芸室	参加費501円	4人	-

平成29年度宗像ユリックス主催事業一覧 …名画シアター

NO	月日	事業名	ジャンル	内容	会場	主な入場料金	入場者数	収支差額(円)
166~176	毎月1回	名画シアター 11作品を上映	映画	【上映作品】(上映日) ・「オケ老人」(5/21) ・「この世界の片隅に」(6/25) ・「湯を沸かすほどの熱い愛」(7/28) ・「マダム・フローレンス」(8/23) ・「聖の青春」(9/30) ・「人生フルーツ」(10/18) ・「花戦」(11/30) ・「果し合い」(12/19) ・「LION25年目のただいま」(1/26) ・「家族はつらいよ2」(2/23) ・「彼らが本気で編むときは、」(3/20)	ハーモニー	会員700円 一般900円	4,694	△ 3,444,235
177		ロビーライブ	音楽	名画シアター開催時に上映の合間を利用して、応募いただいた演奏者によるコンサートを開催。	ホワイエ	無料	210	△ 14,620

平成29年度 宗像市からの共催事業・受託事業

NO	月日	事業名	ジャンル	内容	会場	主な入場料金	入場者	収支差額(円)
178	6/17~18	平成29年度 むなかた芸術祭	その他	美術作品展示・盆栽展示・生け花展示	展示室	無料	1,451人	△ 255,190
	6/18	平成29年度 むなかた芸術祭	その他	茶道 薄茶席(裏千家)500円 呈茶席(南坊流)300円	茶室 大和室	500円 300円	200人	
	6/18	平成29年度 むなかた芸術祭	その他	舞台公演 (舞踊・三曲・吟剣詩舞道・民謡・音楽)	ハーモニー	500円	650人	
179	7/2	第37回 むなかた吹奏楽祭	音楽	宗像市および近隣の中学校・高校・一般の吹奏楽団体による演奏会。	イベント	無料	2,000人	△ 175,160
180	9/9~10	第37回 むなかた文化祭	その他	市文化協会と一般団体が日ごろの成果を発表。 一般展示部門(陶芸、押し花、エッグアート)	展示室	無料	350人	△ 902,040
	9/10	第37回 むなかた文化祭	その他	市文化協会と一般団体が日ごろの成果を発表。 一般舞台部門(大正琴、フラダンス、ダンス、コーラス、カラオケ)	ハーモニー	無料	500人	
	10/13~15	第37回むなかた文化祭【美術】	美術	市文化協会と一般団体が日ごろの成果を発表。	美術ギャラリー	無料	300人	
	11/12	第37回むなかた文化祭	その他	市文化協会と一般団体が日ごろの成果を発表。 舞台部門(舞踊)	ハーモニー	無料	130人	
	11/11・12	第37回むなかた文化祭	その他	市文化協会と一般団体が日ごろの成果を発表。(華道・盆栽)	美術ギャラリー	無料	820人	
	11/23	第37回むなかた文化祭	その他	市文化協会と一般団体が日ごろの成果を発表。 舞台部門(民謡、吟剣詩舞道)	ハーモニー	無料	120人	
	11/26	第37回むなかた文化祭	その他	市文化協会と一般団体が日ごろの成果を発表。(茶道)	茶室・大和室	薄茶500円 呈茶300円	250人	
11/26	第37回むなかた文化祭	その他	市文化協会と一般団体が日ごろの成果を発表。(三曲・音楽)	ハーモニー	無料	450人		
181	11/19	第19回 むなかたこども芸術祭	その他	宗像市内で活動するダンスや演劇などのグループに所属する子どもたちが、日ごろの成果を発表。 2部構成で実施した。	ハーモニー	高校生以上 500円	1,028人	△ 432,912
182	11/10	小学校4年生芸術鑑賞事業		宗像市内の小中学校4年生を対象に実施している芸術鑑賞事業。児童は公演前までに各学校で鑑賞時のマナーなどのレクチャーを受けて鑑賞した。	ハーモニー	無料	936人	受託事業
183	3/13~ 4/1	没後50年中村研一展「大きなクスの木の下で」美術館展Vol.9	美術	宗像出身の画家・中村研一の没後50年を記念して開催された美術展。宗像の風景画から戦時中の戦争画まで、研一が追い求めた真実の絵画の世界を表す。	美術ギャラリー	300円	946人	受託事業

平成29年度アウトリーチ『いきいき出前コンサート』一覧  
85ヶ所・9,769人へ「生の音」をお届けしました。

すくすくコンサート・・・未就園児とその母親を対象としたコンサート・・・実施回数 10回

回数	公演日	編成	実施場所	実施時間	使用ホール	総入場者数
1	4月28日	藤松純子(Vn.) & 高松聡美(Perc.)	宗像ユリックス	演奏45分・交流会30分	展示室	70
2	5月31日	宮原絵理(Vn.) & 馬渡英子(Pf.)	宗像ユリックス	10:30~11:15	リハーサル室	80
3	6月21日	藤松純子(Vn.) & 高松聡美(Perc.)	自由が丘コミセン	10:30~11:15	ホール	70
4	9月14日	中西久美(Fl.) & 國友章太郎(Pf.)	日の里コミセン	10:30~11:15	ホール	94
5	10月26日	中島千智(Hp.&Acc.) & 久江真理子(Pf.)	池野コミセン	10:30~11:15	ホール	80
6	11月22日	工藤真菜(Vn.) & 平 洋子(Pf.)	赤間コミセン	10:30~11:15	ホール	80
7	12月13日	村岡慈子(Perc.) & 岩崎雅子(Mar.)	南郷コミセン	10:30~11:15	ホール	88
8	1月31日	宮原絵理(Vn.) & 馬渡英子(Pf.)	宗像ユリックス	10:30~11:15	リハーサル室	76
9	2月21日	中島千智(Hp.&Acc.) & 久江真理子(Pf.)	宗像ユリックス	演奏45分・交流会30分	展示室	80
10	3月29日	山本朝子(Pf.) & 西山恭子(オンドマルトノ)	東郷コミセン	10:30~11:15	ホール	109
						827

市内幼稚園・保育園全国へ・・・実施回数 19回

1	5月11日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	日の里幼稚園	10:30~11:20	ホール	230
2	5月11日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	西海保育園	15:00~15:50	ホール	120
3	5月12日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	恵愛保育園	10:00~10:50	ホール	120
4	5月30日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	第二赤間保育園	15:00~15:50	ホール	110
5	5月30日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	野ばら保育園	15:00~15:50	ホール	100
6	5月31日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	平等寺保育園	10:00~10:50	ホール	120
7	5月31日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	かとう保育園	15:00~15:50	ホール	80
8	6月23日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	福岡教育大学附属幼稚園	10:00~10:50	ホール	80
9	6月23日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	野ばら第二保育園	15:00~15:50	ホール	150
10	6月26日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	浄徳寺幼稚園	11:00~11:50	ホール	300
11	6月27日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	赤間くるみ幼稚園	10:00~10:50	ホール	220
12	6月29日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	東郷親愛幼稚園	10:00~10:50	ホール	250
13	7月10日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	玄海ゆりの樹幼稚園	10:40~11:30	ホール	300
14	7月10日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	玄海風の子保育園	15:00~15:50	ホール	100
15	7月19日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	博多のびっこ幼稚園	10:00~10:50	ホール	320
16	7月21日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	日の里東保育園	10:00~10:50	ホール	190
17	7月21日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	日の里西保育園	15:00~15:50	ホール	130
18	7月26日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	ひかり幼稚園	10:00~10:50	ホール	120
19	10月11日	九州管楽合奏団 パーカッション四重奏	東海大付属自由ヶ丘幼稚園	10:00~10:50	ホール	150
						3,190

市内小学校全校へ・・・実施回数 19回

1	5月16日	ブラックボトムブラスバンド	吉武小学校(5・6年生)	14:15~15:00	体育館	100
2	5月17日	ブラックボトムブラスバンド	玄海東小学校	10:40~11:25	体育館	120
3	5月19日	白石光隆(Pf)	日の里東小学校(6年生)	14:15~15:00	音楽室	50
4	5月19日	白石光隆(Pf)	日の里東小学校(5年生)	15:05~15:50	音楽室	60
5	6月8日	ブラックボトムブラスバンド	玄海小・中学校	10:55~11:40	体育館	130
6	6月9日	ブラックボトムブラスバンド	東郷小学校	10:40~11:25	体育館	320
7	6月13日	ブラックボトムブラスバンド	大島小・中学校	14:00~14:50	体育館	50
8	6月13日	ブラックボトムブラスバンド	地島小学校	11:30~12:15	体育館	20
9	6月23日	金子三勇士(Pf)&市原愛(Sop)	吉武小学校(5・6年生)	14:15~15:00	音楽室	40
10	9月5日	九州交響楽団弦楽四重奏&フルート	赤間小学校(1年1・2組)	10:50~11:35	音楽室	60
11	9月5日	九州交響楽団弦楽四重奏&フルート	赤間小学校(1年3・4・5組)	14:05~14:50	音楽室	90
12	9月28日	九州交響楽団弦楽五重奏	南郷小学校(1年生)	10:50~11:35	音楽室	30
13	9月28日	九州交響楽団弦楽五重奏	河東西小学校(1年生)	14:05~14:50	音楽室	100
14	10月17日	九州交響楽団弦楽五重奏	河東小学校(1年生)	10:50~11:35	音楽室	135
15	10月17日	九州交響楽団弦楽五重奏	自由ヶ丘南小学校(全学年)	14:05~14:50	体育館	410
16	10月27日	九州交響楽団弦楽四重奏&フルート	赤間西小学校(全学年)	10:45~11:30	体育館	450
17	10月27日	九州交響楽団弦楽四重奏&フルート	日の里東小学校(1~3年生)	13:55~14:40	体育館	100
18	11月16日	九州交響楽団弦楽四重奏&オーボエ	日の里西小学校(1~3年生)	10:50~11:35	体育館	180
19	11月16日	九州交響楽団弦楽四重奏&オーボエ	自由ヶ丘小学校(全学年)	14:15~15:00	体育館	520
						2,965

**福祉施設・病院へ・・・ 実施回数 14 回**

回数	公演日	編成	実施場所	実施時間	使用ホール	総入場者数
1	4月25日	緒方愛子(Vn.)・西口新一郎(Sax.)・山本亜矢子(Pf.)	さわやかむなかたのもり	10:30~11:15	地域交流ホール	40
2	4月25日	緒方愛子(Vn.)・西口新一郎(Sax.)・山本亜矢子(Pf.)	ライトリハセンター	14:45~15:30	ホール	35
3	4月27日	緒方愛子(Vn.)・西口新一郎(Sax.)・山本亜矢子(Pf.)	グループホーム ファミリー	10:30~11:15	1階リビング	30
4	4月27日	緒方愛子(Vn.)・西口新一郎(Sax.)・山本亜矢子(Pf.)	グリーンケア・デイサービス宗像	14:30~15:15	リビング	20
5	4月29日	九州交響楽団弦楽四重奏	特別養護老人ホームあかま	10:30~11:15	リハビリルーム	20
6	5月10日	緒方愛子(Vn.)・松本さくら(Vn.)	さくらデイサービス日の里	10:30~11:15	1階リビング	15
7	5月10日	緒方愛子(Vn.)・松本さくら(Vn.)	特別養護老人ホームむなかた	14:15~15:00	こもれびホール	80
8	5月11日	緒方愛子(Vn.)・松本さくら(Vn.)	ウェルフェアガーデン	10:30~11:15	リビング	15
9	5月11日	緒方愛子(Vn.)・松本さくら(Vn.)	静かの海	14:30~15:15	食堂	40
10	5月12日	緒方愛子(Vn.)・壇 遼(Gt.)	みあれ苑	10:30~11:15	デイサービスルーム	30
11	5月12日	緒方愛子(Vn.)・壇 遼(Gt.)	デイサービスセンター ゆとり苑	14:30~15:15	リビング	30
12	5月19日	白石光隆(Pf)	ケアポート玄海	10:30~11:15	エントランス	40
13	12月2日	松本さくら(Vn.)・瀬崎明日香(Vn.)	蜂須賀病院	14:00~14:45	リハビリルーム	30
14	12月14日	二羽正行(Pf.) & 松木陽介(Sax.)	ゆいまーる	10:30~11:15	食堂	20
						<b>445</b>

**まちかどへ・・・ 実施回数 18 回**

1	4月2日	二羽正行(Pf.) & 松木陽介(Sax.)	岬コミセン	11:00~11:45	ホール	25
2	4月22日	白石光隆(Pf)&原田哲男(Vc)	赤間西コミセン	11:00~11:45	ホール	50
3	4月22日	白石光隆(Pf)&原田哲男(Vc)	赤間コミセン	14:00~14:45	ホール	100
4	4月23日	白石光隆(Pf)&原田哲男(Vc)	東郷コミセン	11:00~11:45	ホール	30
5	4月23日	白石光隆(Pf)&原田哲男(Vc)	東郷コミセン	14:00~14:45	ホール	85
6	4月29日	九州交響楽団弦楽四重奏	自由ヶ丘コミセン	14:00~14:45	ホール	100
7	5月28日	九州交響楽団弦楽四重奏	河東コミセン	11:00~11:45	ホール	90
8	5月28日	九州交響楽団弦楽四重奏	日の里コミセン	14:00~14:45	ホール	70
9	8月19日	轟かおり(Vo.) & 石川雄一(Gt.)	道の駅むなかた	13:00~13:50	多目的ホール	80
10	9月4日	二羽正行(Pf.) & 松木陽介(Sax.)	宗像市議会場	12:30~13:00	市議場	50
11	9月16日	工藤真菜(Vl.) & 池田美紀(Fl.)	道の駅むなかた	13:00~13:50	多目的ホール	65
12	10月21日	サクソフォン五重奏(九管)	道の駅むなかた	13:00~13:50	多目的ホール	90
13	11月18日	MUSA Miyuki(Pf.Vo.)&清水賢二(Tsax.)&森しのぶ(B)	道の駅むなかた	13:00~13:50	多目的ホール	110
14	12月16日	ドラム(馬頭琴)	道の駅むなかた	13:00~13:50	多目的ホール	75
15	12月20日	轟かおり(Vo.) & 石川雄一(Gt.)	自由ヶ丘コミセン	13:30~14:30	多目的ホール	128
16	1月7日	二羽正行(Pf.) & 松木陽介(Sax.)	玄海コミセン	10:30~11:15	ホール	30
17	2月11日	中西久美(fl.)、國友章太郎(pf.)	赤間西コミセン	14:00~14:45	多目的ホール	64
18	2月17日	山崎箏山(尺八・土笛) & 宮本直美(箏)	道の駅むなかた	13:00~13:50	多目的ホール	60
						<b>1,302</b>

**市内中学校全校へ・・・ 実施回数 5 回**

1	5月16日	ブラックボトムブラスバンド	河東中学校	11:10~12:00	体育館	160
2	6月8日	ブラックボトムブラスバンド	日の里中学校	15:00~15:50	体育館	150
3	6月9日	ブラックボトムブラスバンド	城山中学校	14:20~15:10	体育館	230
4	6月12日	ブラックボトムブラスバンド	中央中学校	10:00~10:50	体育館	320
5	6月12日	ブラックボトムブラスバンド	自由ヶ丘中学校	15:20~16:10	体育館	180
						<b>1,040</b>

総実施回数	総入場者数
<b>85回</b>	<b>9,769人</b>



## 公2「文化芸術振興事業（プラネタリウム運営事業）」

### プラネタリウム総括

全国のプラネタリウム館調査による最新のランキング（日本プラネタリウム協議会調べ）では、中規模館の部門において全国3位の来場者数を誇る（平成28年度調査における集計）。市の人口の約3分の1が来場していることになり、これは全国トップクラスとなる。

平成29年度のプラネタリウムの来場者数は28,119人で、前年度より約4,000人減となった。ただし、一昨年度と比較すると67人減にとどまっており、昨年度だけ突出していたものと考えられる。近隣の福岡市少年文化科学館の閉館、福岡市科学館の開館の影響が考えられるが、増減の時期と一致していないこともあり詳細は不明である。3種類ある一般利用者のプログラム毎の増減をみると、現象は「おとな向け」プログラムのみで減少が集中しており、減少率は3割（約2,500人減）となっている。また団体利用の方では、小学校第4学年の件数・人数の減少が著しく、前年比14件・677人の減となっている。さらに、市内の学校団体においては前年比7件・397人の減少となった。小学校においては学習指導要領の改訂もあることから、注視していく必要がある。

#### ■プラネタリウムプログラム

こども向けプログラム「ほしぞらクレヨン★」では、星空へのお絵描きやクイズ、ショートストーリーを季節に合わせて内容を変更し、来場者がいつも違った内容を楽しめる仕掛けが好評でリピーターが多い。今年度はショートストーリーの「いっかくじゅう座のお話」の1作品と宇宙旅行のシーン、クイズなどを新たにオリジナルで制作した。

おとな向けプログラムでは「たのしい望遠鏡の世界」「気象衛星ひまわり」といった興味関心を持ちやすい題材のもの。「北極星は動いている！？」のようなプラネタリウムならではの機能を駆使したもの。12月にノーベル物理学賞を受賞した「重力波天文学」を取り上げた、最新の天文学に関する内容など4種類を実施した。

通年で実施している「リラクゼーションプログラム」は、美しい映像や星空・音楽が好評で、安定した集客となっている。一方で、3年目を迎えた夜間投影は各回平均9人と伸び悩んだ。

また、今年も3月10・11日には仙台市天文台制作の震災特別番組「星空とともに」を特別プログラムとして施した。

#### ■学校団体向け学習プログラム

学習プログラムとして、小学校・中学校向けの各プログラム（4種類）を実施したが、前述の通り前年度比約15%減の来場者数となった。また、市内学校団体の利用状況は15校中8校（前年比-1）となっている。主何らかの対策を講じたい。

#### ■ボランティアスタッフの活動の支援

ボランティアスタッフ（ほしぞらスタッフ）は45人の登録があり、観望会「ほしぞらウォッチング」を始めとした事業の企画・運営・補助を担っていただいている。今年度も前年度に引き続きクリスマス番組の新作を制作することができた。

■その他活動

今年度で4期目となった小学生向けの講座「ほしぞら友の会」では、市内外の23人の小学生(4～6年生)が参加し、月1回の講座・工作・観察を行った。12回の講座を実施し、延べ322人の参加数となった。科学を担う施設として、小学生に対する講座を今後も継続していきたい。

プラネタリウム番組

<平成29年度のプログラム>

区分	プログラム内容	来場者	実施期間
おとな向け	「たのしい望遠鏡の世界」	1,269人	4～6月
	「気象衛星ひまわり」	2,485人	7～9月
	「北極星は動いてる!？」	1,103人	10～12月
	「重力波天文学」	1,190人	1～3月
こども向け ほしぞらクイズ★	「しし座とかに座のおはなし」	3,321人	4～6月
	「天にのぼったミケラン」	5,637人	7・8月
	「ペガサス座のおはなし」	2,573人	9～11月
	「クリスマスのおくりもの」	1,221人	12月
	「いっかくじゅう座のおはなし」	2,909人	1～3月
リクレーション	「Starry Music ～imageを聴きながら～」	3,324人	通年
学習	小学3年生プログラム 小学4年生プログラム 小学6年生プログラム 中学3年生プログラム	8件 419人 45件 1,979人 1件 36人 2件 53人	通年

第4期ほしぞら友の会



宗像ユリックスプラネタリウム「ほしぞら友の会」第4期 修了式 2018年3月17日(土)

ボランティアの活動風景(Xmas番組録音)

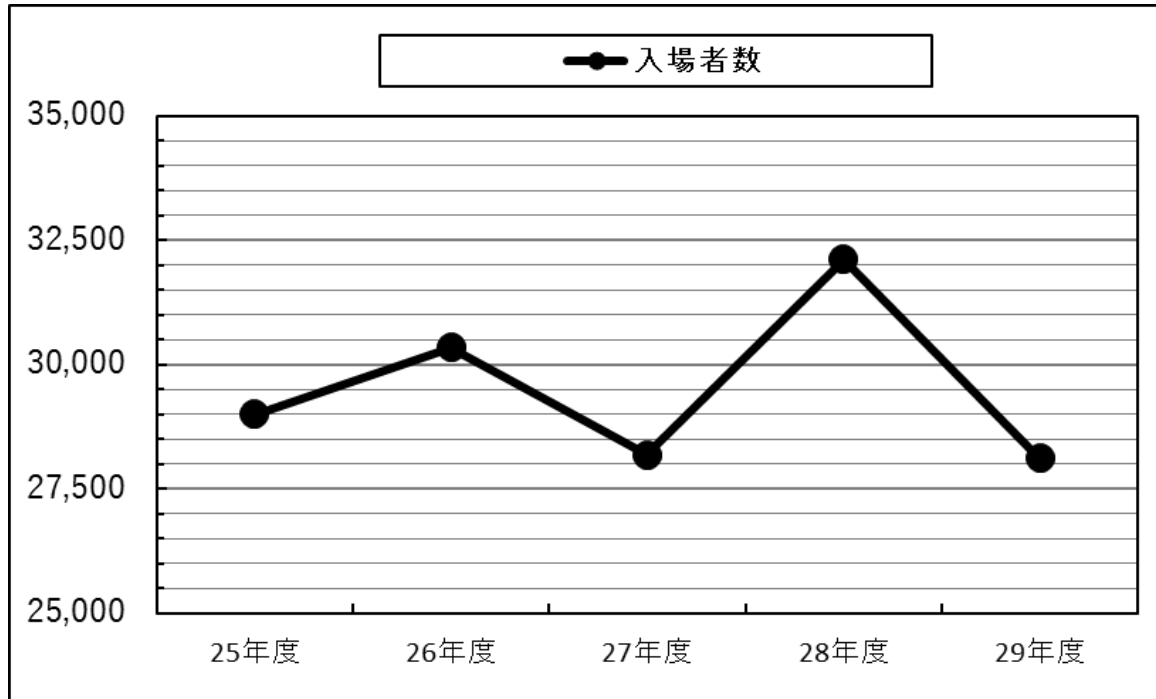


<入場者数の推移>

(単位:人)

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
入場者数	29,005	30,345	28,186	32,114	28,119
対前年比	97.0%	104.6%	92.9%	113.9%	87.6%

※観望会等の野外を除く



<イベント実施状況>

	区分	イベント名	実施日	参加者人数
1	講座	ほしぞら友の会第1回「オリエンテーション」	4月15日	26人
2	講座	ほしぞら友の会第2回「プラネタリウムのしくみ」	5月20日	23人
3	講座	ほしぞら友の会第3回「望遠鏡工作」	6月19日	23人
4	講座	ほしぞら友の会第4回「月の観察」	7月29日	30人
5	講座	ほしぞら友の会第5回「ペットボトルロケット打上げ」	8月19日	25人
0P	観望会	福岡教育大学望遠鏡観望会	8月22日	43人
6	講座	ほしぞら友の会第6回「太陽系と宇宙の広がり」	9月16日	25人
7	講座	ほしぞら友の会第7回「火薬ロケット工作」	10月14日	25人
8	講座	ほしぞら友の会第8回「火薬ロケット打上げ」	11月20日	20人
9	講座	ほしぞら友の会第9回「流れ星について」	12月16日	21人
10	講座	ほしぞら友の会第10回「日時計工作・太陽観察」	1月20日	21人
11	講座	ほしぞら友の会第11回「地球について」	2月17日	18人
12	講座	ほしぞら友の会第12回「星の一生」	3月17日	22人
		合計		322人

<観望会「ほしぞらウォッチング」>

実施日		内容	解説	天体観望
1	5月 6日 (土)	月・木星・春の星空	104人	150人
2	6月 24日 (土)	太陽	51人	中止
3	8月 19日 (土)	火星・土星・アンタレス	151人	180人
4	9月 17日 (土)	お月見	—	150人
5	2月 10日 (土)	火星・天王星・秋冬の天体	—	中止
6	3月 17日 (土)	水星・金星・冬～春の星空	69人	100人
		合計	375人	580人

※「ほしぞらスタンプカード」を実施し平成 29 年は3～9月の5回の観望会が対象。

平成 29 年は金賞(パーフェクト5回参加)10人・銀賞(4回参加)8人・銅賞(3回参加)17人

<出張観望会・出前講座>

	実施日	団体名	参加人数
1	7月 8日 (土)	福岡県マリンスポーツ実行委員会 (講座・市外)	45人
2	7月 16日 (日)	岡垣サンリーアイ (観望会・市外)	30人
3	7月 28日 (金)	福岡市中央区小笹公民館 (講座・市外)	50人
4	8月 1日 (火)	古賀市エコロの森 (工作教室・市外)	20人
5	8月 18日 (金)	ふれあいの森総合公園 (観望会・市内)	50人
6	9月 16日 (土)	日の里地区コミュニティ (観望会・市内)	中止
7	11月 11日 (土)	北斗の水くみ観望会 (観望会・市内)	40人
8	11月 23日 (木)	福岡教育大学理科・地学講座 (講座・市内)	12人
		合計	247人

## 公3「健康増進事業（健康増進施設管理運営事業）」

### アクアドーム

本年度も、①健康づくり拠点としての機能強化、②一般利用者の増加、③宗像市関連部署との連携強化を念頭に業務に取り組んだ。

第3期指定管理期間の最終年度である本年度の年間利用者数は、196,910人（前年204,219人、前年比96.4%）となった。

温水プールは、年間利用者数129,990人（前年比98.9%）、トレーニングジムは年間利用者数45,222人（前年比98.9%）、スタジオの年間利用者数21,698人（前年比91.5%）となった。

ウェルネスクラブ会員数は、40歳未満の入会者は16人で、総会員数は245人と6人減少した。また、芝生広場を活用した「グラウンドゴルフ」、調理実習の「男のクッキング」や「手作り工房」、ウォーキングバスハイク（春・秋）、ランニング練習会、健康づくり課作成のウォーキングマップを活用したイベントを企画し実施した。

スイミングスクールを実施していない7月8月に、「夏季限定ペアペアチャレンジ教室」「夏季限定水中運動、アクア&シェイプ」「夏季限定水泳教室（初級クラス）」を実施した。

一般利用者の増加については、宗像3大学2高校の優待利用や、広報紙での告知強化などを積極的に行った。

ゆ〜ゆ〜プールは、近郊の施設が閉鎖した影響と天候に恵まれたことから、66,156人の入場人数であった。1日平均1,272人であった。障がいのある方々にも「ゆ〜ゆ〜プール」を楽しんでいただけるように、7月1日に「障がい者開放日」を設定した。流水プールの水深を通常の110センチから85センチまで下げた上、プール内に入れる車いすを準備した。障がい者、介助者併せて8人が利用し、参加した方からは、「周りを気にせず楽しめる」と大変好評であった。

前年から引き続き、市健診の結果において支援対象であり結果説明会に参加されなかった人への電話勧奨、特定健診結果相談会における「簡単な講義および運動指導」「アクアドーム積極的支援プログラム紹介」「アクアドームの施設紹介」を行う派遣指導、特定保健指導の積極的支援および動機付け支援、介護予防事業（陸上、水中、栄養）、ウォーキングマップ作成を実施した。

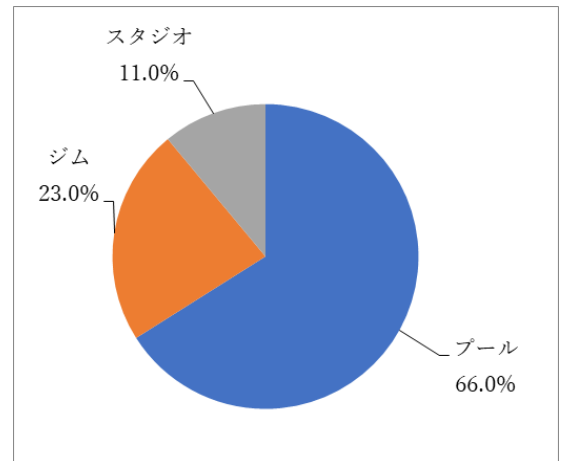
[ アクアドーム利用者数 ]

単位：人

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
アクアドーム 合計	201,712	200,266	198,181	203,418	196,910
プール	134,603	131,564	129,113	133,984	129,990
ジム	43,039	45,346	44,638	45,742	45,222
スタジオ	24,070	23,356	24,430	23,692	21,698
対前年度比	99.0%	99.3%	99.0%	103.0%	96.8%

■ 施設別利用人数アクアドーム年間利用者数  
196,910人のうち、プール利用者は129,990人であり、アクアドーム全体の約66%を占めた。

施設別に28年度と比較すると、プール利用者数3,994人減(96.0%)、ジム利用者数520人減(98.8%)、スタジオ利用者数1,994人減(91.5%)であった。その結果、アクアドーム全体では6,508人減で28年度比96.8%であった。



■ 利用種別状況

利用種別で見ると、プール利用者全体のうち個人・団体・回数券の利用割合は26.2%、年間券は61.5%であり、スイミングスクール・ウエルネスクラブ等の主催事業に係る利用は42,994人で全体の33.1%となった。

トレーニングジム利用者の中では、ウエルネス会員の割合が68.0%を占めた。

スタジオでは、宗像文化サークルを含めた一般利用2,509人(11.5%)、教室・レッスン・エアロビクス19,189人(88.5%)となった。

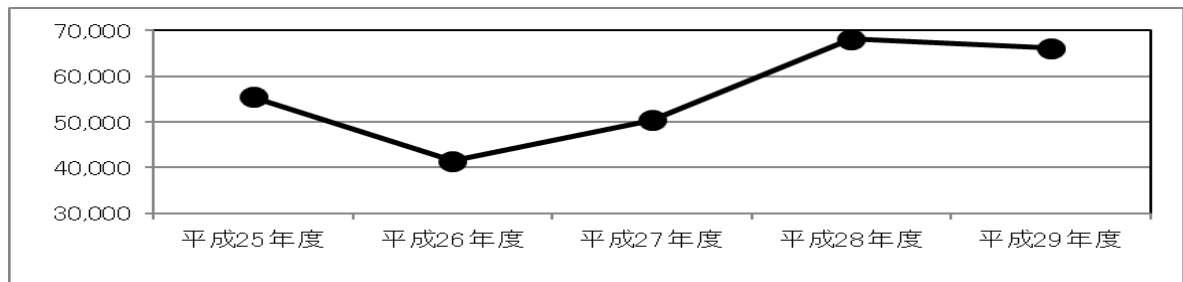
## ゆ〜ゆ〜プール

本年度の営業は、7月2日、8日、9日を先行営業し、通常営業は7月15日より8月31日の計52日間であった。また、7月1日に障がい者開放日を設定した。

総入場者数は66,156人（1日平均約1,272人）で、前年度の68,089人（営業日数51日間、1日平均1,335人）と比べると1,933人（2.8%）の減少であった。

本年も特別企画として平日3時以降の入場料を半額にする「ゆ〜涼み割引」を実施した。

ゆ〜涼み割引の入場者は4,104人（1日平均136.8人）、お弁当プラン団体で利用者は1,185人、アクアヌードル貸出は412件であった。



[ ゆ〜ゆ〜プール ]

(単位：人)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者数	55,477	41,430	50,405	68,089	66,156
対前年比	101.3%	74.7%	121.7%	135.1%	97.1%

## パットゴルフ場

本年度利用者数は4,063人で、前年度に比べて94人減少した。近年の減少傾向に歯止めをかける為に、毎週火曜日の「シニアデー」、毎週土曜午前中の「親子ペアデー」を継続して行なった。しかし、お客様への認知度はまだまだ低く、現時点では大きな増加につながっていない。30年度は積極的な広報活動による企画の浸透と月例大会開催などでリピーターの育成をはかり、入場者増加傾向を維持していく。

[パットゴルフ利用者数]

(単位：人)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
利用者数	4,738	5,062	4,724	4,157	4,063
対前年比	86.3%	106.8%	93.3%	88.3%	97.3%

## その他屋外施設

多目的広場は、本館で多数の来館が予測されるイベントがあるときに、あらかじめ臨時駐車場として確保している。また、その他の利用としては、少年サッカークラブの練習などがある。

芝生広場・サーキットトレーニングコースは、市内だけでなく近郊の幼稚園・小中学校から遠足などで来園されている。土・日・祝日には家族連れの来園が多い。

パットゴルフ場隣りにあるわんぱく広場は、平日においても幼児を連れた多くの親子連れにとって憩いの場となっている。

## 公3「健康増進事業（健康増進企画・体験事業）」

### 健康づくり事業

利用者に対する健康づくり運動・レクリエーションスポーツ・生涯スポーツの普及に努めた。

健康づくり事業のメイン事業であるユリックスウエルネスクラブとスイミングスクールでは、会員・受講者の健康維持増進・健康支援を行うとともに、会員の獲得・継続・利用促進に力を注いだ。

#### ■ ウエルネスクラブ

健康づくり・体力づくりの推進及び施設利用の促進を目的とした「ユリックスウエルネスクラブ」は、今年度末会員数が245人となった。（前年度251人）

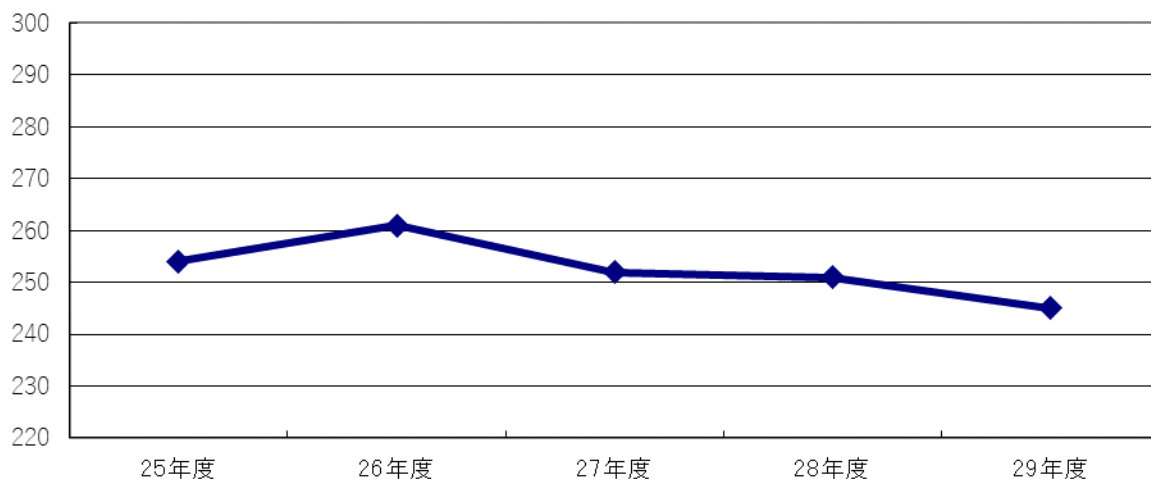
ウエルネスクラブの会員増に向けての施策として、宗像市の特定保健指導・積極的支援アクアドームプログラム、動機付け支援アクアドームプログラムを実施した。

前年度に積極的支援の初回指導を終了し、本年度継続した対象者は2人であった（途中終了は0人）。本年度の積極的支援初回指導が終了したのは3人、6ヶ月のプログラムが終了したのは3人であった。最終計測までプログラムが終了していないのは0人で、途中終了が0人であった。

また、動機付け支援（1回のみ指導）は9人であった。

市検診の結果において、支援対象であり結果説明会に参加されなかった人へ電話勧奨を18件行った。特定健診結果相談会における「簡単な講義および運動指導」「アクアドーム積極的支援プログラム紹介」「アクアドームの施設紹介」を行う派遣指導を23件行った。

アクアドームは、ウエルネスクラブの会費が所得税の医療費控除対象になる、「指定運動療法施設」に認定されている。



（単位：人）

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
ウエルネスクラブ会員	254	261	252	251	245
対前年度比	98.8%	102.8%	96.6%	99.6%	97.6%
対25年度比	100.0%	102.8%	99.2%	98.8%	96.5%



## ■ スイミングスクール

ウエルネスクラブと並ぶ健康づくり推進事業のスイミングスクールについては、週1回コースを23クラス、週2回コースを1クラス、3ヵ月を1期として年間3期行った。受講申込者数は980人と前年度981人に比べ1人（前年比99.9%）減少となった。

利用者の中には10年間受講されている人もおり、今後は利用者の高いレベルに対応できるようにインストラクターの指導力向上に向けた取り組みが重要となってくる。泳法指導以外の「らくらく膝腰運動」や「水中ウォーク」などの教室で、高齢者やプールが苦手な人にも気軽に健康づくりのできる教室展開を図っている。

夏季ペアペアチャレンジ教室を7月、8月の計4回、土曜日9:00～10:00に実施し39人が参加した。スクール（ペアペアチャレンジ）からの参加者がほとんどであった。

夏季限定水中運動、アクア&シェイプを7月、8月の計9回、水曜日11:30～12:30に実施し201人が参加した。

夏休み初級水泳教室を定員人で7月、8月の計9回、木曜日12:00～13:00に実施し49人が参加した。

## ■ スタジオプログラム

エアロビクスは13,112人、前年比93.8%（前年14,013人）、スタジオレッスンは6,059人、前年比83.6%（前年7,242人）、スタジオ合計は21,698人、前年比91.5%（前年23,692人）と人数は1,994人減少した。

祝日プログラムは年間12回開催し、218人が参加した。

ストレッチショートプログラムは、モーニングストレッチ3,397人、ランチストレッチ1,674人、ディナーストレッチ541人の合計5,612人の利用があった。

アクアドームのような総合フィットネス施設におけるエアロ・ダンスプログラムは水泳・ジムトレーニングと同様に人気のある運動プログラムのひとつであり、女性層の取込みには欠かせないため、魅力ある教室を開催していきたい。

## 〔 栄養調理教室 〕

調理実習の「クッキングメイツ」は、年間236人が参加。前年の256人に比べ20人減少した。

### ①コミュニティセンターでの調理教室「コミュ・クック」

7月26日（水）（日の里コミセン）15人：「暑さに負けない！夏野菜たっぷりの韓国料理」、

3月8日（木）（日の里コミセン）11人：「春を味わおう！キレイを助ける美肌レシピ」

### ②小学生と保護者が一緒に行う「夏休み冬休み親子クッキング」

8月20日（日）メイトム宗像2階調理室、5組13人（追加3人）

：「野菜と果物たっぷり！お食事ピザとデザートピザを作ろう」

12月10日（日）メイトム宗像2階調理室、5組11人（追加1人）

：「ケーキのようなサンドイッチを作ろう」

③「男のクッキング」は、定員15人で運動と食事の両面からの健康づくりを考え、調理と栄養について学ぶ、男性のみの調理実習。男性の多くは自炊の習慣がなく食事の面からの健康づくりに関心をもっていない人が多いが、自炊で自己の健康管理ができるようになることが必要と考えられるため実施。参加者は60代～80代である。計4回実施し50人の参加であった。

## 〔 手作り工房 〕

日本古来の食の伝統を若い世代へ伝えることや、食と運動のつながりを伝え、利用促進へとつなげることを目的とした。

第1回：06/10（土）「魚さばき教室（アジ）」	28人
第2回：09/29（金）「ゆず胡椒作り教室」	43人
第3回：11/03（金）「魚さばき教室（サバ）」	24人
第4回：02/22（木）「味噌作り教室」	19人

## スポーツイベント

南ゾーン各施設の利用促進とスポーツ・レクリエーションの振興のために各種のイベントを実施した。ほとんどが屋外イベントで天候などに左右されやすいが、中止ではなく延期で対応している。24時間EKIDENや12時間耐久スイムは、アクアドームの利用者を中心としたボランティア団体が大会運営をするなど市民参加型のイベントとして根づいている。

### 〔 第23回24時間EKIDEN 〕（5月6日～7日）

実行委員会形式とし、ボランティア団体中心の大会運営となって好評であった。芝生広場の外周（850m）を1チーム（5人以上）で一本のタスキをリレーしながら、24時間（休憩自由）に走った距離を競う大会である。

有料参加は69チーム（1,446人：一般、1,171人 中・高校生、123人 小学生、152人）あり、前年度73チーム（1,646人）より4チーム少なく、参加者200人の減少で開催した。

当日は、義援金を募るイベントを行い、参加者が一体となり被災地を盛り上げることができた。大会を通じて、義援金は「熊本震災に対する寄付金」「東日本大震災ふくしまこども寄付金」に寄付した。

### 〔 第29回ユリックスカップ・テニストーナメント 〕（10月15日）

雨天の場合や参加者の負担などを考慮し、予選リーグと決勝トーナメントを1日で終了するためにペアの参加で開催した。

今大会は、当初定員としていた72ペアが埋まり、72ペア（男子Bクラス10ペア、Cクラス27ペア、女子Bクラス12ペア、Cクラス23ペア）、144人で大会を計画していたが、当日朝雨天のため中止を決定した。

### 〔 第26回12時間耐久スイム 〕（11月18日～19日）

温水プールの営業時間外の夜間（22:00～10:00）を使い開催している。温水プールが7コースで35チームしか参加できないという制限はあるものの、九州各地から根強いリピーターが受付初日から申込みのような人気のある大会である。

本年度は35チーム（鉄腕の部10チーム、エンジョイの部25チーム）有料参加者数：263人であった。前年度は258人で、5人多かった。

アクアドームでもウエルネス会員やスイミングスクールの教室受講生がチームをつくって参加し、日頃のトレーニングの成果を競技とは関係なく、楽しんでいる大会である。

#### [ バスハイク ]

実施予定の第33回バスハイクは、「旅行業法」に則り延期となった。

#### [ グラウンドゴルフ ]

10月20日(金)、宗像ユリックス芝生広場にて「第7回宗像ユリックスカップグラウンドゴルフ」を開催した。

144人定員で募集した。600円/人とし、118人の参加があった。

#### [ ウォーキングイベント ]

健康づくり課作成のウォーキングマップの認知度を上げ、ウォーキングの楽しさや効果を知っていただくために行った。

開催日：11月22日(水) 9:30~11:30 参加費：210円/人(飲み物、保険料込) 参加人数6人  
ルート：ウォーキングマップV o 1. 3 岬地区コミュニティ「鐘の岬・海女発祥の地と鐘崎漁港をめぐるコース」

開催日：3月27日(火) 9:00~12:00 参加費：210円/人(飲み物、保険料込) 参加人数4人  
ルート：ウォーキングマップV o 1. 1 玄海地区コミュニティ「宗像の大地の恵と森林浴コース」

#### [ ランニング練習会 ]

これからランニングを始めようとしている人、ランニング愛好者に対して、音楽を使用したピッチ走法、ランニングのための筋力トレーニング指導及び情報提供を行った。

参加者数は、計235人であった。昨年度の248人より13人参加者が少なかった。

## 法人運営「組織・運営体制、財政運営」

### 全般／指定管理業務について

平成 29 年度は、第三期指定管理の指定を受けた 4 年目、最終年度であった。非公募で付託を受け、宗像市民のみならず周辺地域の方々からの期待に応えるべく管理運営を行った。

宗像ユリックスは、平成とともに歩み始め、平成 29 年に開館 29 年目を迎えた。定期的に施設のメンテナンスを行っているものの経年劣化、老朽化も目立ってきており、各設備の点検や修理をきめ細かく実施し、安全・安心な施設づくりを目指して日々の管理に努めた。

宗像市の「文化芸術のまちづくり 10 年ビジョン（後期）」実践のため、宗像ミアーレ音楽祭、アウトリーチ、ジュニアプラスなど、世代に応じた活動を引き続き積極的に行った。

また、南ゾーンを中心としたスポーツ・健康づくりについては、アクアドームの利用者が年間 20 万人を下回ったことから、施設利用者数の増加を目指し、新たな取り組みについて検討する必要があると考える。

今後も宗像ユリックスの運営を通じ、宗像市の文化・スポーツ・健康づくりに貢献して行く。

### 運営体制

本年度の職員の人員体制としては、総合職として法人運営を担うことができるよう中核職員の配置転換を行った。また、公益法人会計のシステム更新のため、経理スタッフを充実させ、運営体制の強化を図った。

適正な人材の確保のため、嘱託職員についても、中核職員、専任職員と同様、業績賞与を支給することを第 4 回理事会（12/19）において決定した。

財団の継続的な運営を図るため、今後とも組織体制の改善に向けて検討を行っていく。

[職員数]

(単位:人)

	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末
財団職員	34	34	34	36	38
市派遣	2	1	1	1	1
中核	4	4	4	4	4
専任	4	5	5	5	4
嘱託	6	7	8	7	7
臨時	18	17	16	19	22
合計	34	34	34	36	38
対前年度比	100.0%	100.0%	100.0%	105.9%	105.6%
対 25 年度比	100.0%	100.0%	100.0%	105.9%	111.8%

- |              |                                     |
|--------------|-------------------------------------|
| ・平成 25 年 4 月 | 第 2 期指定管理（4 年目）、指定管理区域分割、公益財団法人への移行 |
| ・平成 26 年 4 月 | 第 3 期指定管理（1 年目）                     |
| ・平成 27 年 4 月 | 第 3 期指定管理（2 年目）                     |
| ・平成 28 年 4 月 | 第 3 期指定管理（3 年目）                     |
| ・平成 29 年 4 月 | 第 3 期指定管理（4 年目）                     |

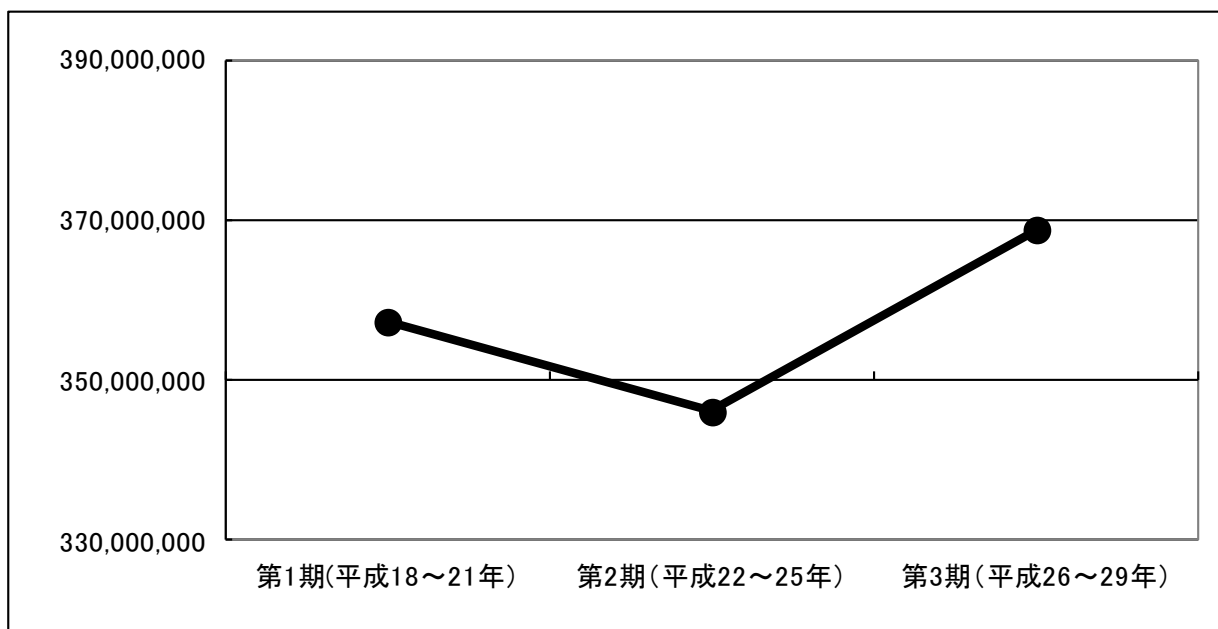
## 財政運営

本年度は、約 200 万円の赤字決算である。

収支を前年度と比較すると、収入については、利用料金収入が約△377 万円減収。入場料収入が約△500 万円減収、協賛金収入が約△152 万円減収、補助金収入が約 61 万円増収、受託事業収入が約 142 万円増収となった。

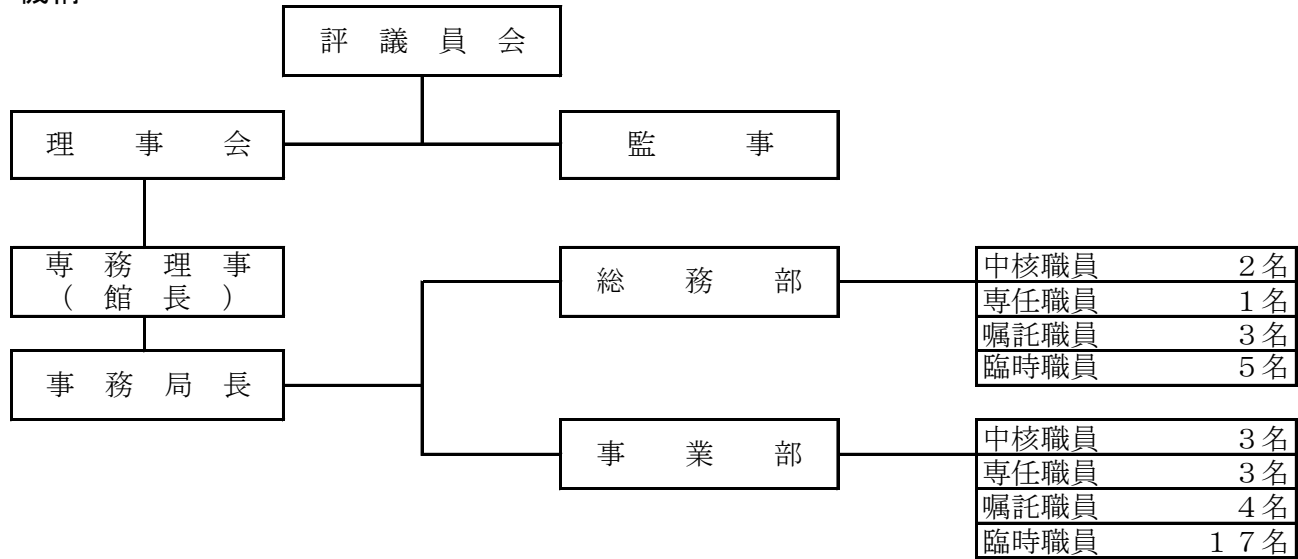
支出については、給料手当が約 100 万円増額、賃金が約 300 万円増額、報酬が約 110 万円増額、修繕費が約△211 万円減額、燃料費が約 280 万円増額、光熱水費約 300 万円増額、負担金支出が約△137 万円減額、委託費が約△500 万円減額となった。

	第1期 (平成18～21年)	第2期 (平成22～25年)	第3期 (平成26～29年)
指定管理料	357,308,000	346,083,000	368,828,000
対第1期	-	96.9%	103.2%



(平成30年3月31日現在)

機構



職員体制 (38名)

職名	中核職員	専任職員	嘱託職員	臨時職員
人数	5名	4名	7名	22名

※中核職員には宗像市からの派遣出向職員1名を含む

役員の構成

評議員	理事	監事
5名	7名	2名

職名	氏名	職名
評議員	菊川 律子	放送大学 福岡学習センター所長
評議員	藤本 廣子	前 公益財団法人アクロス福岡 業務執行理事兼支配人
評議員	櫻井 孝俊	国立大学法人福岡教育大学学長
評議員	久芳 昭文	宗像市副市長
評議員	山下 恵美子	元宗像市教育委員

理事長	立部 祐道	僧侶 (鎮国寺名誉住職)
専務理事	松永 年生	宗像ユリックス館長
理事	三好 康之	宗像市市民協働環境部長
理事	福本 義雄	宗像市社会福祉協議会会長 宗像地区事務組合水道事業運営委員会副会長
理事	池山 喜美子	元(社)全国消費生活相談員協会理事
理事	森 千鶴子	フリーライター、福岡教育大学非常勤講師
理事	竹野 良三	日本赤十字九州国際看護大学 事務局長

監事	長井 賢祐	元福岡県経営者協会専務理事
監事	堤 一成	宗像市経営企画部 財政課長